

# 神奈川県税務署からのお知らせ

確定申告は e-Tax が便利！

イチオシ！

会場に並ばずに自宅から申告が可能！

スマホからがおすすめです！



スマホで  
確定申告



申告方法は動画  
でもご案内



動画で見る確定申告

## e-Tax の5つのメリット！

自宅から  
申告可能



申告書が  
データで取得可能



確定申告期間  
24時間利用可能



添付書類  
提出不要



早期還付  
(3週間程度で還付)



※メンテナンス時間を除きます

## 申告書作成会場の開設について

～原則、ご自身のスマホで申告書を作成していただきます～

開設期間	会場	所在地	時間
令和7年 2月17日(月) ～ 3月17日(月) ※ 土、日及び祝日を除きます。(注)	神奈川県税務署	港北区 大豆戸町 528 番 5	【受付】 午前 8 時 30 分から午後 4 時まで  【相談】 午前 9 時 15 分から午後 5 時まで

(注) ただし、3月2日の日曜日は開場します。

- 混雑回避のために「入場整理券」を配付します。
- 入場整理券の配付状況に応じて、受付を早く締め切る場合があります。
- 入場整理券は、当日、会場で配付するほか、LINEによる事前発行で入手することが可能です。是非、LINEによる事前発行をご利用ください。
- 税務署の駐車場は台数に限りがありますので、お車での来場はご遠慮ください。
- 必要な書類等は国税庁ウェブサイト内の「神奈川県税務署」案内ページを確認してください。



神奈川県税務署  
案内ページ

【問合せ先】

〒222-8550 港北区大豆戸町 528 番 5 Tel. 045 (544) 0141 (代表)

※ 個人課税第1部門(音声案内に従い番号「2」を選択してください。)

掲出希望期限：令和7年3月17日(月)まで

### オンラインで事前発行



友だち追加は  
こちらから！



LINE アプリで国税庁 LINE 公式

アカウントを「友だち追加」してください。

(仮称) 横浜市下水道浸水対策プラン (素案) に関わる  
市民意見募集の実施について【情報提供】

1 事業の趣旨

気候変動の影響により全国で水害が激甚化・頻発化しています。

雨に強い安全・安心なまちづくりを進めるため、これからの下水道による浸水対策をとりまとめた「(仮称) 横浜市下水道浸水対策プラン」を新たに策定します。

このたび、計画素案をとりまとめ、市民の皆様から広くご意見をいただくための市民意見募集を行っていますのでご周知をお願いします。

2 お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合町内会長会で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あてリーフレットを送付します。定例会等で周知をお願いします。

3 市民意見募集の概要

(1) 募集期間

令和 6 年 12 月 24 日 (火) から令和 7 年 2 月 14 日 (金) まで

(2) 募集方法

オンライン (横浜市電子申請・届出システム)、電子メール、郵送、F A X

(3) リーフレット配布場所

意見募集用リーフレットを配布するほか、市ホームページに掲載します。

各区役所広報相談係、市役所市民情報センター、

下水道河川局マネジメント推進課

オンライン回答



素案 HP



4 その他

広報よこはま 12 月号でお知らせしているほか、記者発表も行っています。

5 スケジュール (予定)

令和 7 年 3 月 市民意見募集の結果公表

計画公表

6 添付資料

(仮称) 横浜市下水道浸水対策プラン (素案) に関する市民意見募集リーフレット

下水道河川局マネジメント推進課

担当 河本、堀田

電話 045-671-2838 /FAX 045-664-0571

メール gk-management@city.yokohama.lg.jp

## (仮称) 横浜市下水道浸水対策プラン (素案) の概要

浸水には、河川が溢れて発生する浸水（洪水）と下水道の排水能力が不足することなどにより発生する浸水（内水）があります。本プランは、気候変動を踏まえた今後の下水道による浸水対策の目標や進め方などを定めた計画です。

ポイント① 雨の強さにより、3段階の目標を設定し、防災・減災対策を進めていきます。

- ◆ **防災対策**：下水道施設を整備する基準となる降雨を 1.1 倍に引き上げ、下水道施設を整備
- ◆ **減災対策**：市民の皆様生命や財産を守るため、新たに2段階の目標を設定し対策を推進
  - ・ 1 時間に 100 ミリの降雨で、床上浸水をできる限り防ぐため、雨水の流出抑制などを実施
  - ・ 1 時間に 153 ミリの降雨で、安全な避難行動を促すため、ハザードマップを普及啓発



図1 3段階の目標と対策

ポイント② 新たに「事前防災」の観点で、下水道の施設整備を進めていきます。

- ◆ これまでは浸水が発生した地区を優先して整備してきており、対策が進んできています。
- ◆ 一方、気候変動で雨の降り方が変わってきており、過去に浸水被害が起こってない地区についても浸水シミュレーションを活用し、浸水が想定される地区について下水道施設の整備を進めます。
- ◆ 今後 20 年間で、浸水が想定される地区の中から、浸水した際の影響が大きい地区（約 250 地区）の下水道施設の整備を進めます。
- ◆ 整備を実施する地区は、緊急性や効率性を考慮し、4年ごとに策定する「横浜市下水道事業中期経営計画」で選定します。

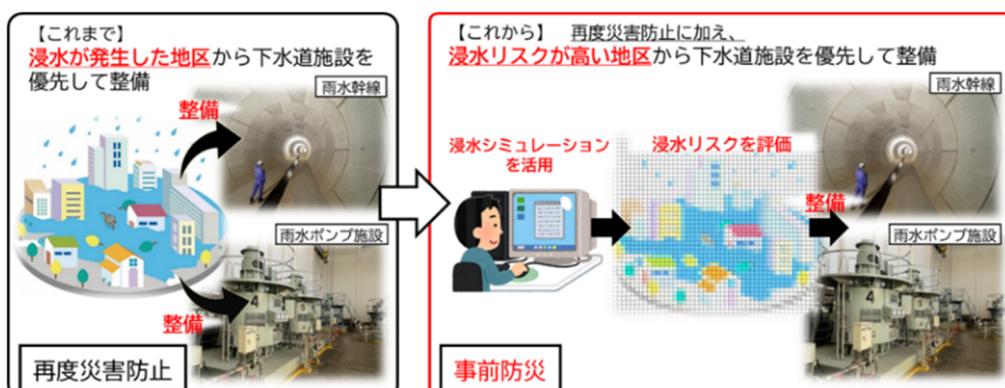
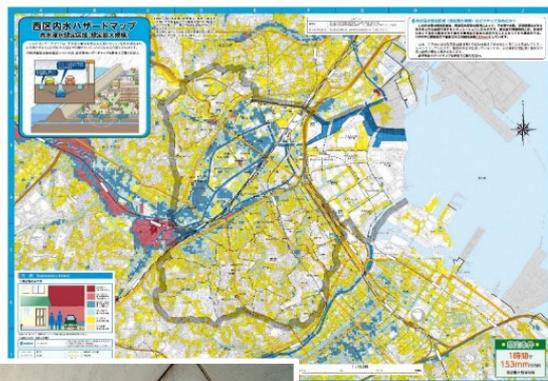
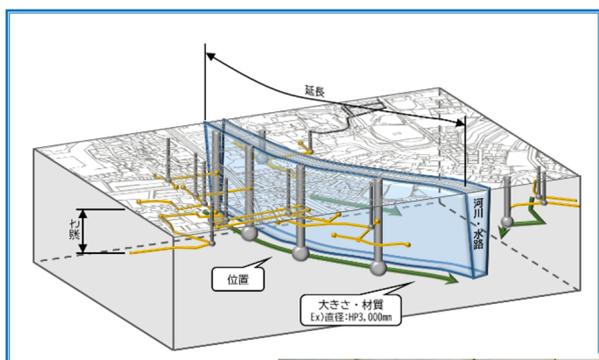


図2 事前防災の推進

# (仮称) 横浜市下水道浸水対策プラン (素案) に関する市民意見募集



市民の皆様の意見を募集します。

意見募集期間：令和6年12月24日（火）から令和7年2月14日（金）まで

## 1 計画の位置づけ

浸水には、河川から溢れて発生する「外水氾濫」とまちに降った雨が河川等に排水できずに発生する「内水氾濫」があります（図1）。下水道は、まちに降った雨水（内水）を排除する役割を担っており、河川等に放流するための雨水管やポンプ場、貯留施設等の施設整備を行っています（図2）。

今回策定する（仮称）横浜市下水道浸水対策プランは、これまでの浸水対策の進捗状況や気候変動の影響を踏まえた雨に強い強靱なまちづくりを一層推進することを目的として、これからの下水道による浸水対策の目標や進め方などを定めた浸水対策のマスタープランです。

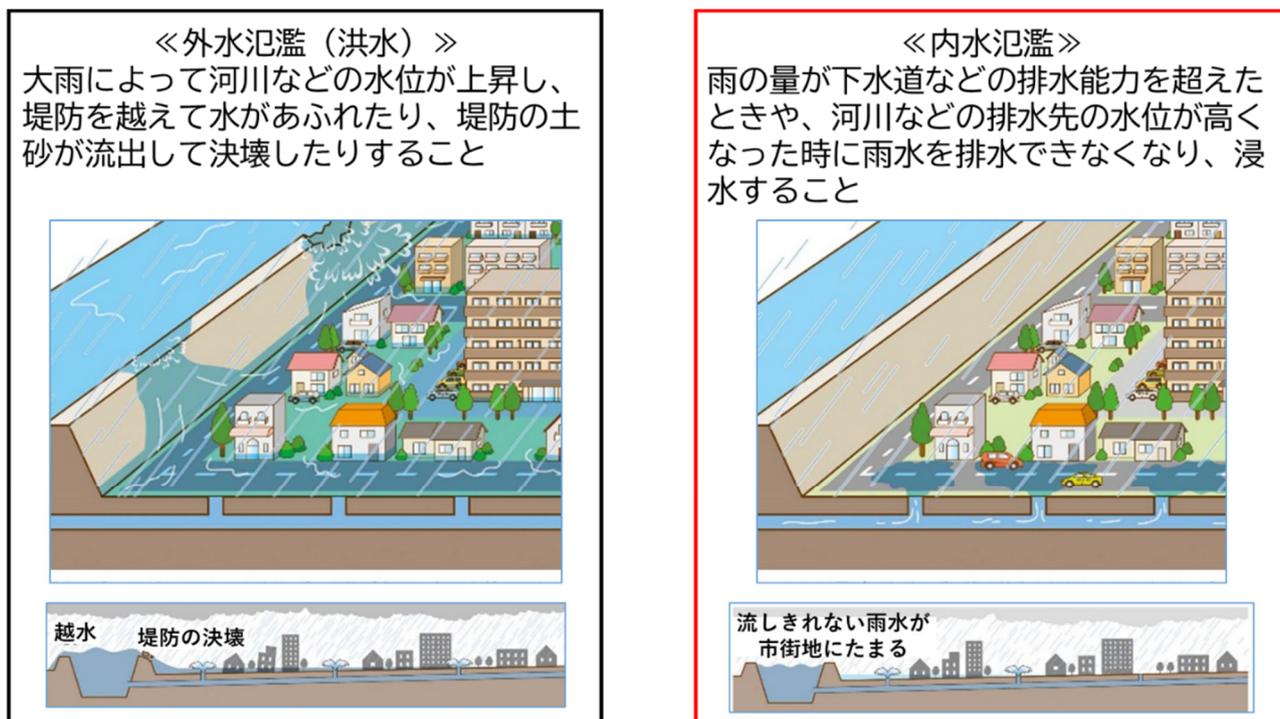


図1 浸水の種類

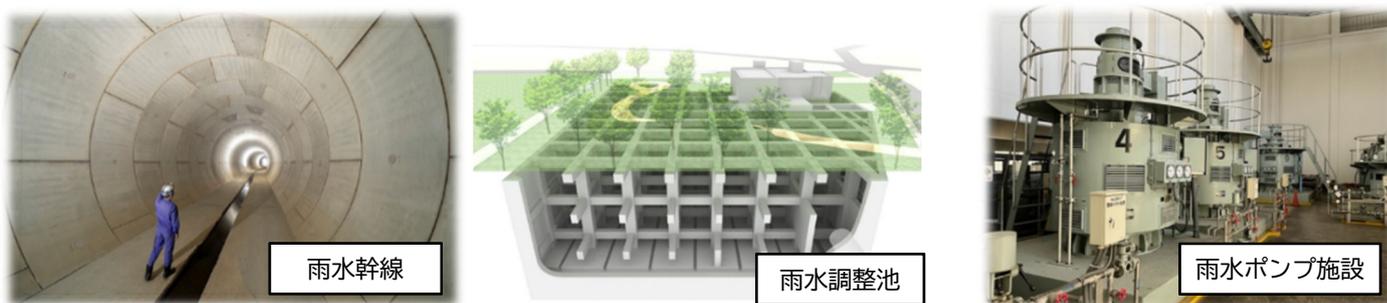


図2 目標整備水準に対する下水道施設の整備

## 2 浸水対策の現状と課題

これまで再度災害防止の観点で浸水が発生した地区を優先して下水道施設の整備を進めてきており、令和7年度末までに、浸水が発生した地区のうち、約9割で整備が完了する予定です（図3）。

一方で、気候変動の影響により日本全国における1時間あたり50mm以上の強い雨の発生回数は、約50年で1.5倍に増加（図4）しており、国が示す予測では、2040年ごろには本市の降雨量が現在の1.1倍に増加するとされています。

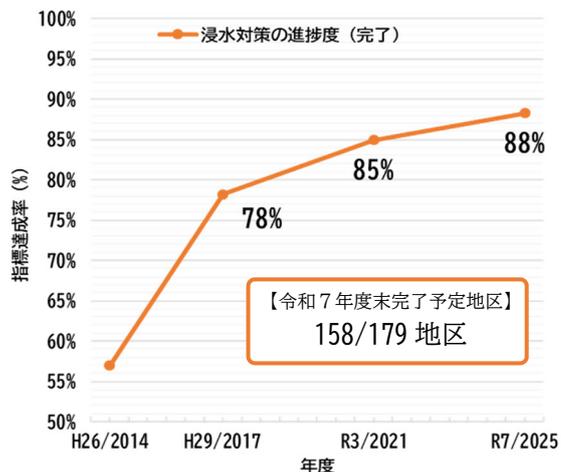


図3 浸水対策の進捗度

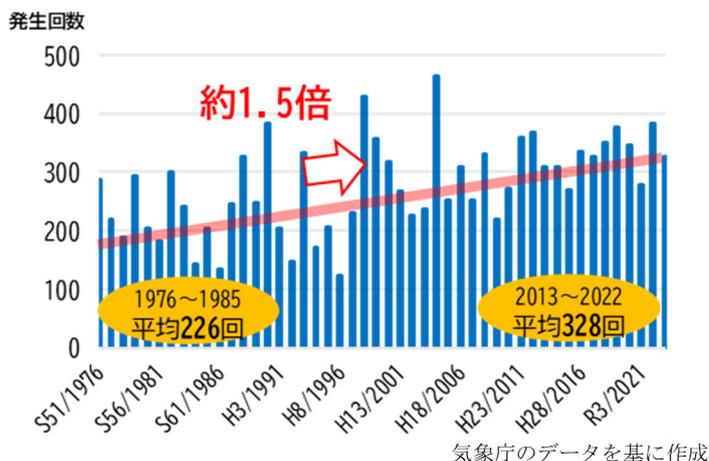
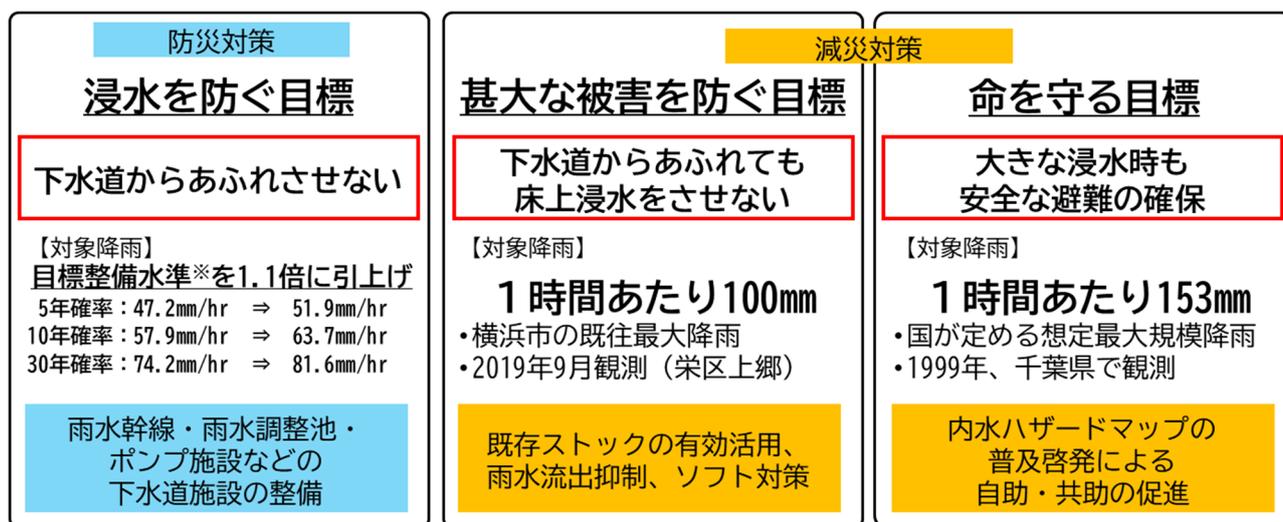


図4 全国の1時間あたり50mm以上の降雨の発生回数推移

## 3 これからの浸水対策の考え方

気候変動の影響により雨の降り方に変化が生じていることを踏まえ、防災・減災の観点から、新たな防災目標と新たに2つの減災目標を設定し、ハード・ソフトの両面から効率的・効果的に浸水対策を推進していきます（図5）。



※目標整備水準：下水道施設を整備する基準となる降雨

図5 新たな目標の設定

## 4 防災対策

### (1) 目標整備水準の見直し

気候変動の影響により降雨量が増加する予測が示されていることから、国土交通省から示されている降雨量の変化倍率（1.1倍）をもとに、これまでの目標整備水準を引き上げ、雨水幹線やポンプ場、貯留施設等の下水道施設の整備を強化していきます（図6）。

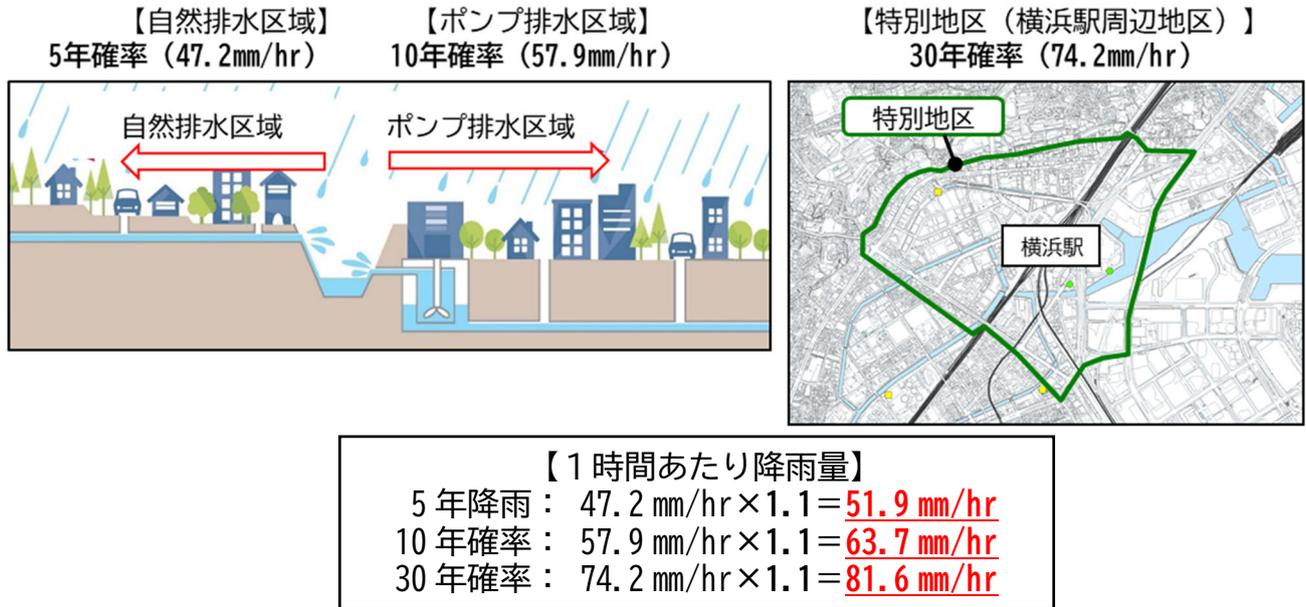


図6 気候変動を踏まえた目標整備水準

### (2) 事前防災の観点による浸水対策の推進

これまでの「再度災害防止」の観点に加え、今後は「事前防災」の観点から本市特有の精緻な浸水シミュレーションを活用して浸水リスクを評価し、浸水リスクの高い地区から優先順位を定め、下水道施設整備を推進していきます（図7）。

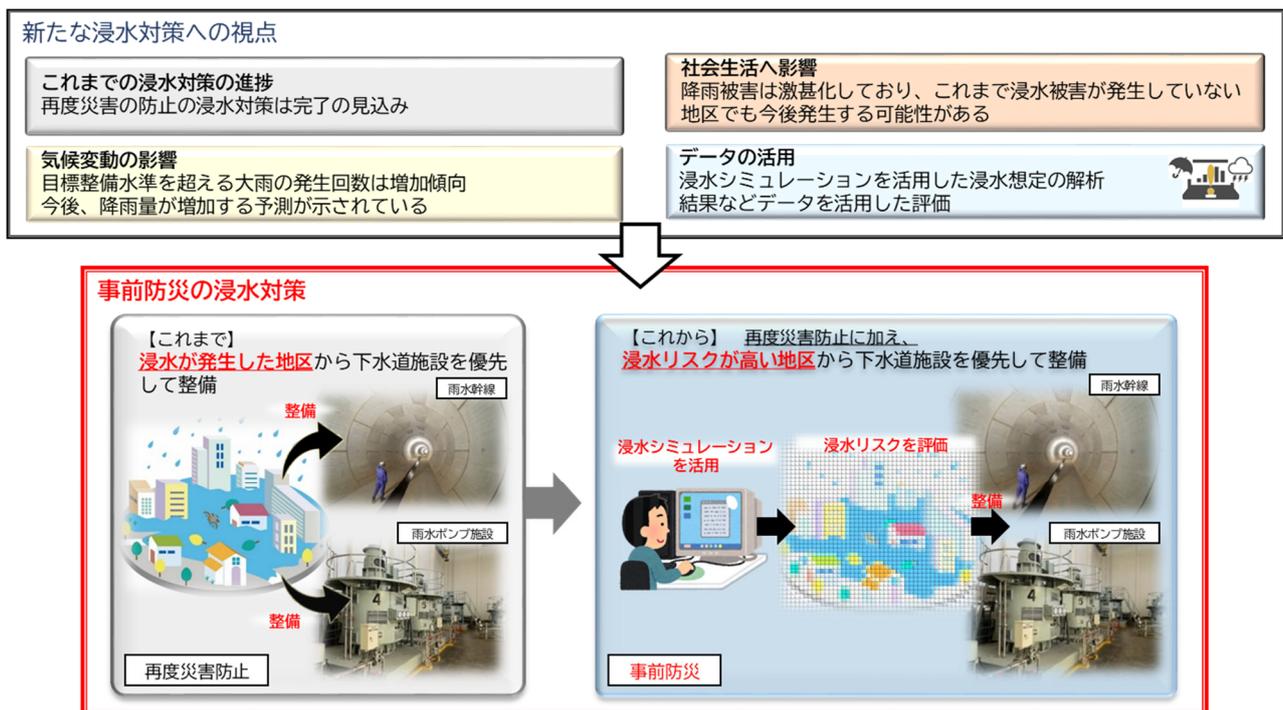


図7 事前防災の観点による浸水対策の考え方

### (3) 浸水リスクの評価

浸水リスクは、雨水の流れをもとに市域を 6,122 地区に分割し、「浸水想定」と「浸水の影響度」によって評価を行います（図 8）。「浸水想定」は、浸水シミュレーションを活用して算出した浸水想定の高さや深さ、「浸水の影響度」とは、人口や資産などの分布状況に加え、浸水した際に特に影響が大きい地下街・地下施設、鉄道駅、災害時要援護者施設、防災関連施設の分布状況を使用し、マトリクスによって浸水リスクを評価します（図 9）。



図 8 浸水リスクの評価

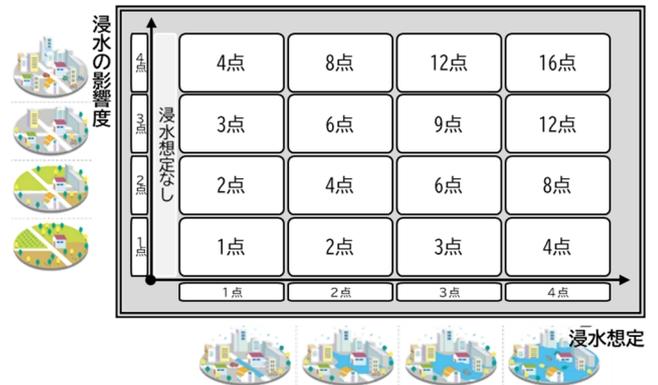


図 9 マトリクスによる浸水リスクの評価

### (4) 本プランにおける整備実施地区

浸水リスク評価に基づき、浸水リスクの高い地区から下水道施設を整備していきます。本プランは概ね 20 年後を目標に、最も優先度が高い 252 地区の面整備（枝線整備）やその地区を受け持つ 16 幹線を優先して整備（図 10）し、概算事業費は約 1,600 億円の見込みです。なお、浸水対策の整備実施地区は、浸水リスク評価に基づく優先度に加え、緊急性や効率性も考慮して、本市の財政ビジョンや中期計画とも整合を図り、横浜市下水道事業中期経営計画策定ごとに選定していきます（図 11）。

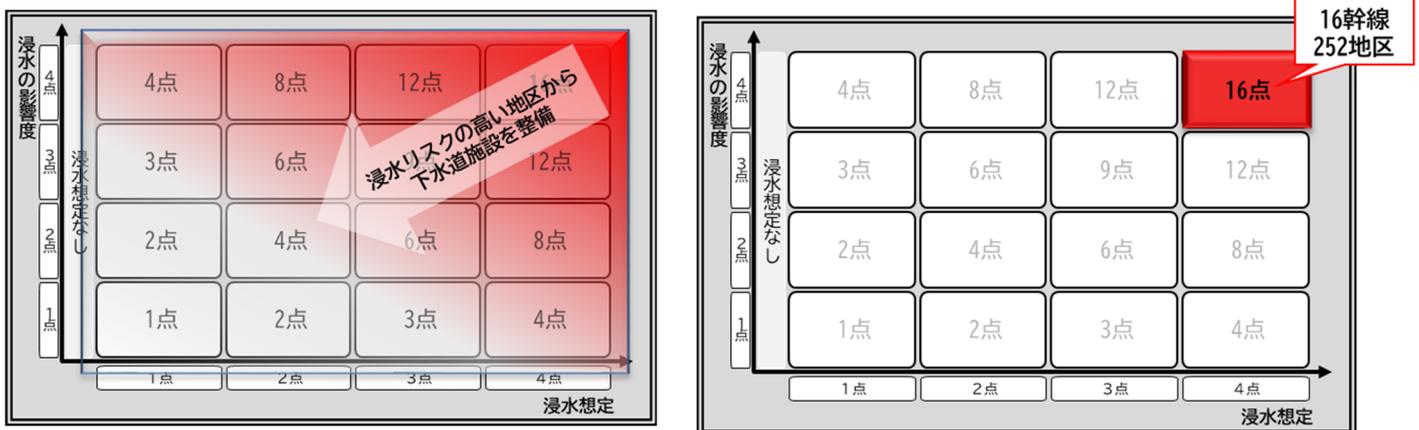


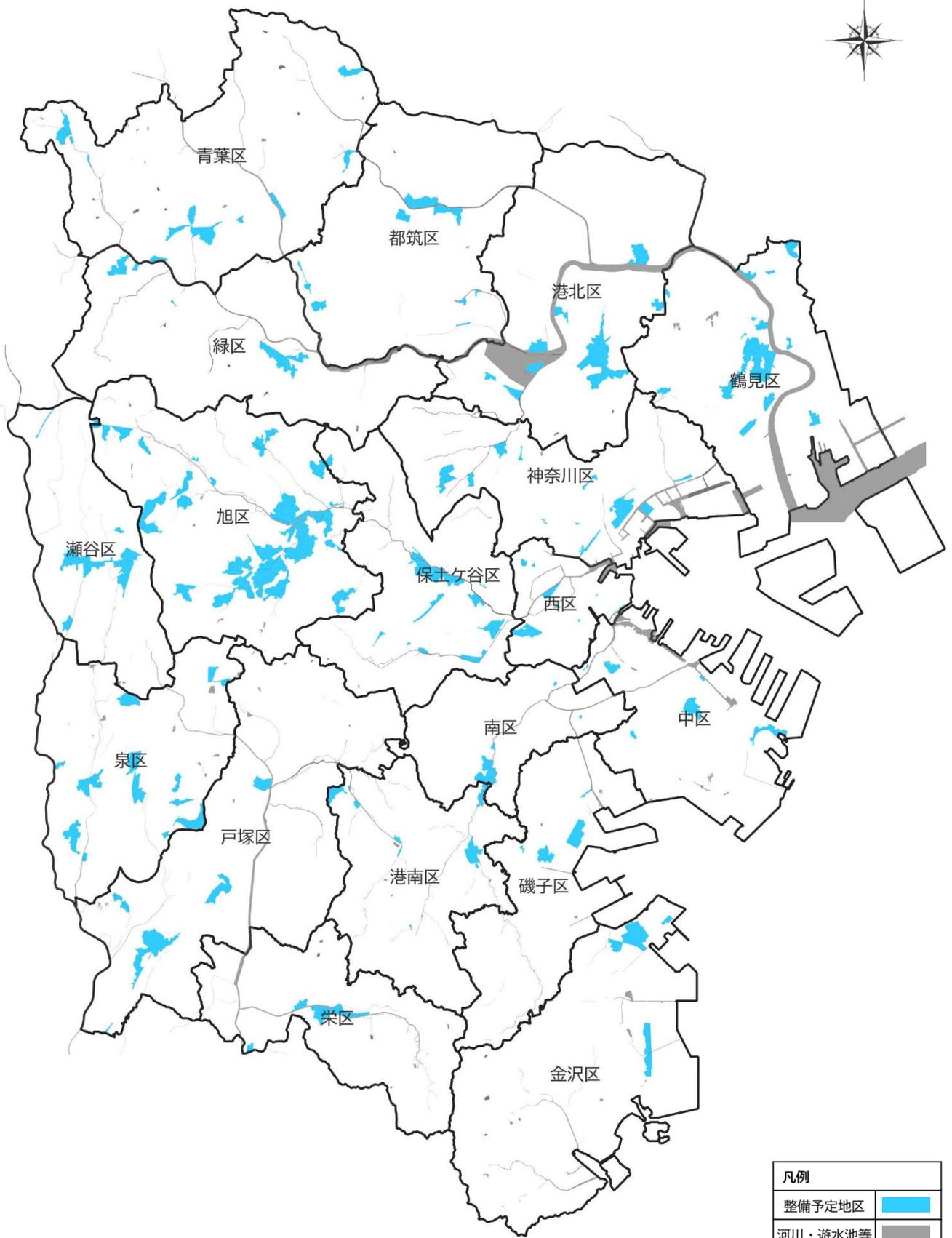
図 10 施設整備の優先度の考え方と本プランにおける整備対象地区



※緊急性：浸水の実績、浸水被害の状況、水路の老朽化 など  
 ※効率性：他事業の計画、まちづくり など

図 11 整備実施地区選定の考え方

# 整備予定地区



## 5 減災対策

目標整備水準を超える降雨に対して浸水被害の軽減を図るため、市民の皆様の生命・財産を守る観点から、新たに「甚大な被害を防ぐ目標」と「命を守る目標」を設定し、減災対策を進めていきます。

### (1) 甚大な被害を防ぐ目標と対策（100 mm/hr・床上浸水の概ね防止）

甚大な被害を防ぐ目標は、1時間あたり100mmの降雨で床上浸水を概ね防止することとします。

この目標の達成に向けては、目標整備水準に対する施設整備が大きな効果を発揮することから、施設整備を着実に進めるとともに、施設整備を行っても床上浸水が想定される地区に対しては、既存ストックの有効活用、雨水流出抑制対策、ソフト対策を推進していきます（図12）。

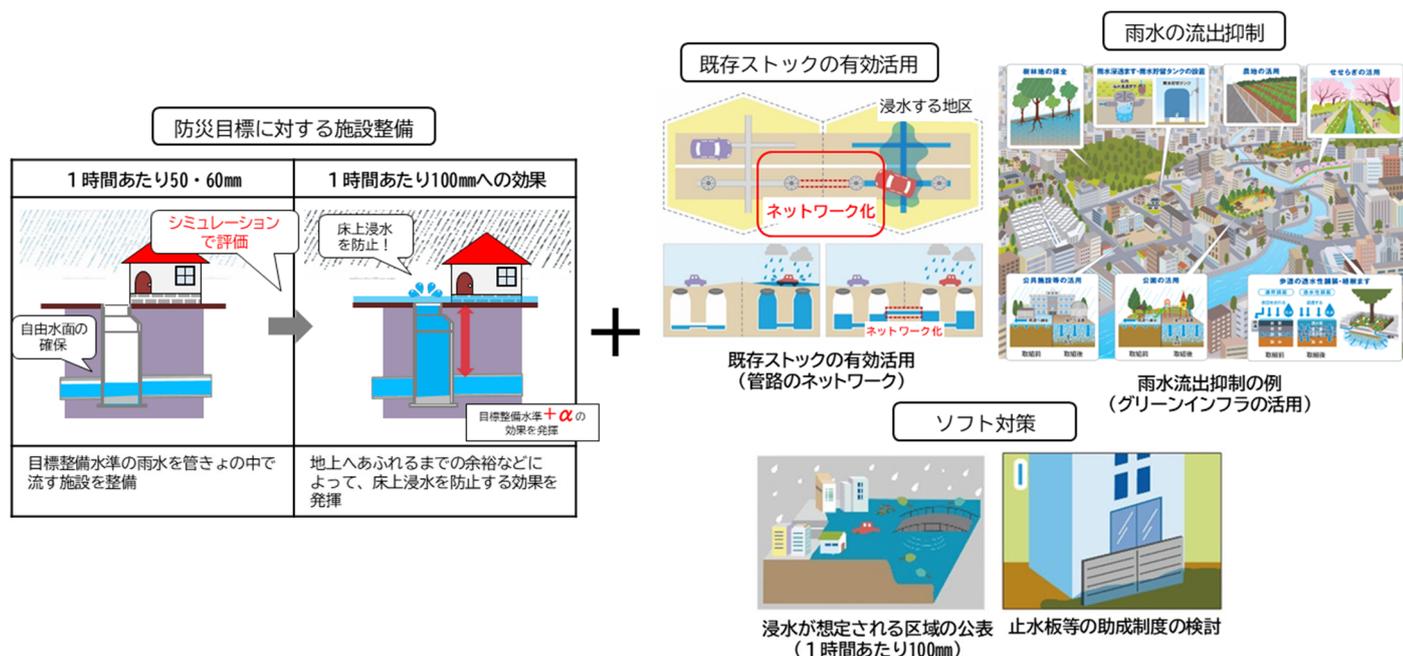


図12 甚大な被害を防ぐ目標に対する主な対策

### (2) 命を守る目標と対策（153 mm/hr・安全な避難の確保）

命を守る目標は、国から示されている横浜における想定し得る最大規模<sup>※</sup>の降雨である1時間あたり153mmの降雨で安全な避難を確保することとします。

この目標の達成に向けては、引き続き、全戸配布されている内水ハザードマップの普及啓発など、自助・共助の促進に向けたソフト対策を推進していきます（図13）。

※「浸水想定（洪水、内水）の作成等のための想定最大外力の設定手法」（平成27年7月 国土交通省 水管理・国土保全局）にから設定



図13 浸水ハザードマップ

## ◆ ご意見の提出方法

### 1 横浜市電子申請・届出システムによるご意見提出【推奨】

横浜市電子申請・届出システムのオンライン入力フォームへアクセスし、ご入力ください。

【URL】

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/1e59b8ff-943f-4b71-82f0-58925e5e5a3d/start>



### 2 電子メール、FAX、郵送によるご意見提出

電子メール、FAX、郵送でご提出いただく場合はご意見いただく項目、掲載ページ、居住区、年代、横浜市下水道浸水対策プラン（素案）に関するご意見である旨を明記した上でお送りください。

【送付先】

電子メール：[gk-shinsuiiken@city.yokohama.lg.jp](mailto:gk-shinsuiiken@city.yokohama.lg.jp)

F A X：045-664-0571

郵 送：〒231-0005 横浜市下水道河川局マネジメント推進課 宛

※郵送の場合は、令和7年2月14日（金）の消印まで有効とさせていただきます。  
送料はご負担ください。

## ◆ 注意事項

ご意見を正確に把握する必要があるため、電話や口頭でのご意見はお受けできません。

提出の際には、居住区、年代をご記入ください。

お寄せいただいたご意見・個人情報については今回の横浜市下水道浸水対策プランの策定にのみ使用し、その他の用途には使用しません。

ご意見の概要とそれに対する市の考え方等は個人情報を除き、本市ホームページで公表する予定です。

ご意見の個別の回答はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

横浜市下水道浸水対策プランは以下の場所でご確認いただけます。

#### ● 市ウェブサイト

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kasengesuido/gesuido/bousai/keikaku.html>

#### ● 各区役所 広報相談係

#### ● 市民情報センター（横浜市庁舎3階）

#### ● 下水道河川局マネジメント推進課（横浜市庁舎24階）



地区連合町内会長 各位  
自治会町内会長 各位

港北区地域振興課資源化推進担当課長

## 「プラスチックごみの分別ルール変更 市民周知用 リーフレット」の 民間事業者による全戸配布について（周知依頼）

日頃より、ごみと資源の分別にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。  
令和 7 年 4 月 1 日より始まる「プラスチックごみの分別ルールの変更」にあたり、  
現在、変更内容を市民の皆さまにわかりやすく伝えるリーフレットを作成しております。

1月上旬以降、民間事業者が各ご家庭に当該リーフレットを配布いたしますので、  
地域への周知をお願い申し上げます。

今後も、住民説明会の実施やリーフレットの配布をはじめとして、様々な啓発等の機会  
を通じて分別ルール変更をお伝えしてまいりますので、ご協力を賜りますよう、引き続き  
よろしくお願い申し上げます。

### 1. 配布物 <リーフレット>

次の 2 種類を配布いたします（①に②を挟み込んで各家庭に配布）。

- ①「プラスチックごみの分別が変わります」リーフレット（A4 仕上がり 2 つ折り）  
→今回の分別ルール変更について詳しく解説しています
- ②「ごみと資源物の分け方・出し方」リーフレット（A4 仕上がり 2 つ折り）  
→新しい分別ルールも含めて、ごみと資源物の分別について解説しています

### 2. 民間事業者による配布期間（予定）

令和 7 年 1 月上旬～ 2 月下旬

※ 区内でも、お住いの地区によって配布時期は異なります。

### 3. 配布事業者

株式会社メディア・ソリューション・センター

### 4. 配布されなかった場合のお問合せ先

「近隣（同じ道路に面している他の民家など）に投函されているのに自分の家には配布され  
ていない場合」や、「令和 7 年 1 月上旬～ 2 月下旬の配布期間が終了したにも関わらず  
リーフレットが配布されなかった場合」は、以下の配布事業者のコールセンターに  
お電話ください。

状況確認次第、配布事業者が速やかに配布をいたします。

■ポスティングコールセンター（株式会社メディア・ソリューション・センター）

期 間：令和 7 年 3 月 31 日まで

電 話：0 1 2 0 - 2 2 1 - 5 2 3

受付時間：月～土（9 時～18 時）

※市ホームページに、上記コールセンターの番号を掲載する方向で調整中です。

## 5. その他

町内会の掲示板等に掲出いただけるチラシ（A4版）を資源循環局が現在作成しています。

2月には、提供させていただきますので、掲示板等にスペースがございましたら、掲出にご協力をお願いします。



〈チラシイメージ〉

担当: 港北区地域振興課資源化推進担当 深谷・上野

TEL 045-540-2244

FAX 045-540-2245

# 「どうして出し方が変わるの?」



ねえねえ。  
「プラスチックの出し方が変わる」って聞いたけど、どうして変わるの?

あら、良い質問ね。  
最近かなり暑くなったと思わない?



ほんとに暑い・・・  
それがプラスチックと関係あるの?

プラスチックは燃やすと、  
多くのCO<sub>2</sub>が出るから地球温暖化の  
原因になるのよ!



じゃあプラスチックを燃やさなければ良いってこと?

そうだね!  
今まで、「プラスチック“製品”」は、  
「燃やすごみ」として燃やしていたの。



これからは「プラスチック製容器包装」と  
一緒に「プラスチック“資源”」として  
リサイクルするのよ



もっと環境にやさしくなるんだね!

プラスチックは燃やさずリサイクル  
～プラスチックごみを一人あたり  
年間5.3キロ削減(※)～

※目標:2030年度までに燃やすごみに含まれるプラスチックごみの量を2万トン削減(2022年度比)→1人あたりに換算すると年間5.3キロ削減



▲ヨコハマプラ5.3計画  
WEBサイト

## 横浜の気象が変化!

2023年に「過去最高を記録」した  
「横浜」の3つの観測結果

(単位:日)

	1993	2003	2013	2023
真夏日	18	35	56	84
猛暑日	0	0	4	9
熱帯夜	1	10	31	63

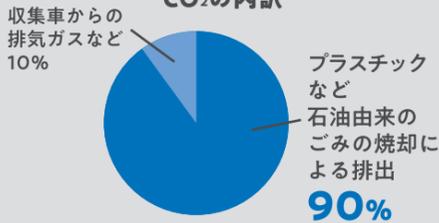
真夏日...30℃以上の日  
猛暑日...35℃以上の日  
熱帯夜...夕方から翌日の朝までの最低気温が25℃以上になる夜

(出典:気象庁WEB)

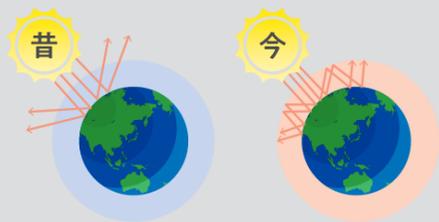
## 石油由来の

プラスチックごみを  
燃やすとCO<sub>2</sub>が発生

横浜市のごみ処理に伴い発生する  
CO<sub>2</sub>の内訳



CO<sub>2</sub>の増加が  
地球温暖化の原因に!



CO<sub>2</sub>が増えすぎると  
地球が温室のように...

## 横浜市からのお知らせ



もう迷わない / より分かりやすく /  
**プラスチックごみの  
出し方が変わります!**

もっと  
環境に  
やさしく

お住まいの区により、始まる時期が異なります

令和6年  
**10月**～

旭区、泉区、磯子区  
金沢区、港南区、栄区  
瀬谷区、戸塚区、中区

令和7年  
**4月**～

全市  
**18区**

GREEN x EXPO 2027 YOKOHAMA JAPAN  
**2027年国際園芸博覧会**  
開催場所 横浜・上瀬谷  
開催期間 2027年3月～9月

「GREEN x EXPO 2027」とは

私たちの生活に大きな影響をもたらす気候変動に着目した、  
環境と共生し市民の皆様と共につくる、「環共」をテーマと  
する日本で初めての国際博覧会です。



# 「プラスチック資源」の出し方



詳しい出し方は  
こちらをご覧ください



## 出し方のポイント

- 1 「プラスチック製容器包装」の収集日が「プラスチック資源」の収集日に変わります
- 2 汚れが付いたプラスチックは、固形物が残らない程度に、水で軽くすすぐなどして、「プラスチック資源」にお出してください

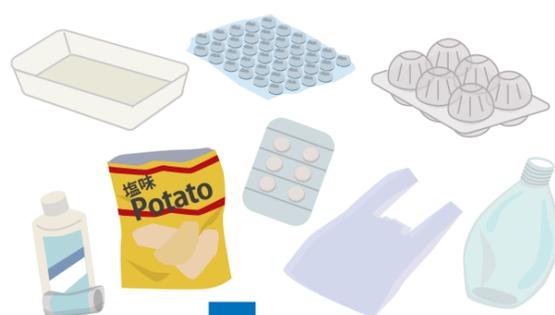
「プラスチック資源」はリサイクルされ、  
新たな製品に生まれ変わります!



## 対象となる「プラスチック資源」の例

プラスチック製  
容器包装

今までと変わらずに  
出せるもの



このマークが  
目印です

NEW

プラスチック  
製品

新たに出せるもの  
(プラスチックのみでできているもの)



調理器具、台所用品など

屋外用品



文房具、おもちゃなど



その他日用品

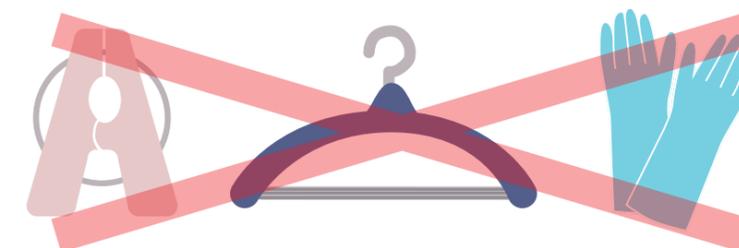


収納用品、風呂、洗面用具など



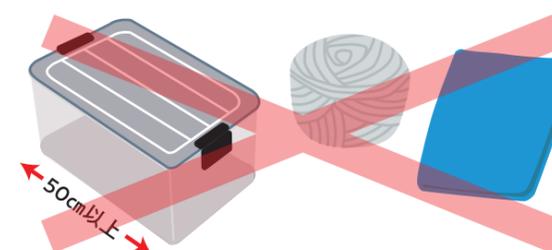
## 入れてはいけないもの

金属等のプラスチック以外の素材を含むもの



50cm以上のもの

(一番長い辺が50cm以上) (広げると50cm以上)

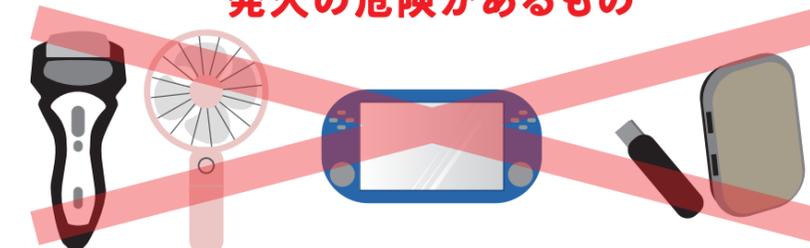


厚みがあり、硬いもの



まな板など

発火の危険があるもの



電気や電池で動くもの、モバイルバッテリーなど

## 粗大ごみ受付センター

インターネット・チャット・LINE



おすすめ!

横浜市 粗大ごみ 検索

電話

受付 月曜日～土曜日 8:30～17:00  
年未年始以外は祝日も受付

休み明けは電話が大変混み合います

- 一般加入電話などから  
☎ 0570-200-530 (ナビダイヤル)
- 一般加入電話以外の方(携帯電話・IP電話など)  
📱 045-330-3953

FAX (聴覚・言語に障害のある方専用)

名前・住所・FAX番号・品物・材質・大きさ・個数を明記

045-550-3599

## ごみ分別に迷ったら

ごみ分別検索システム

ミクショナリー Mictionary

ミクショナリー 検索



出し方を簡単に検索できます!



### 収集車の火災が多発!!

モバイルバッテリーや、バッテリー内蔵の小型家電製品が原因

近年、収集車の火災が市内で多発している。その原因はバッテリー(リチウムイオン電池)だ。リチウムイオン電池は、圧力や強い衝撃を受けると発火する恐れがある。収集車の中で押しつぶされることで発火し、火災につながる。ひとたび収集車や処理施設で火災が発生すると、多大な損失が生ずるだけでなく、施設で発生した場合に、復旧まで収集が停止するおそれがある。横浜市は「バッテリーが取り外せるものは取り外してリサイクルボックスに、取り外せないものは、他のごみと袋を分けて『燃やすごみ』の日に出して」と市民の皆さんに協力をお願いしている。

正しい出し方の詳細はこちら



## 資源循環局事務所

お問い合わせは、お住まいの区の事務所へ

受付 月曜日～土曜日 8:00～16:45

- ごみと資源物の分け方・出し方について
- ごみの収集について
- 集積場所について
- 動物死体処理についてなど



資源循環局事務所 一覧 (市ホームページ)

区	電話	FAX	区	電話	FAX
鶴見区	502-5383	502-5482	金沢区	781-3375	788-0269
神奈川区	441-0871	441-5938	港北区	541-1220	541-1224
西区	241-9773	251-1791	緑区	983-7611	982-7973
中区	621-6952	625-2932	青葉区	975-0025	975-0028
南区	741-3077	741-6492	都筑区	941-7914	941-8409
港南区	832-0135	832-5204	戸塚区	824-2580	824-2820
保土ヶ谷区	742-3715	742-4931	栄区	891-9200	893-7641
旭区	953-4811	953-6669	泉区	803-5191	803-7951
磯子区	761-5331	754-6109	瀬谷区	364-0561	391-4784

保存版

# ごみと資源物の分け方・出し方

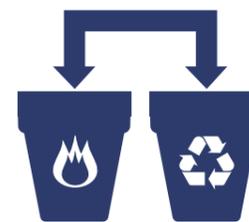
## 横浜市のごみ出しのポイント



決められた曜日の朝8時までにお出してください

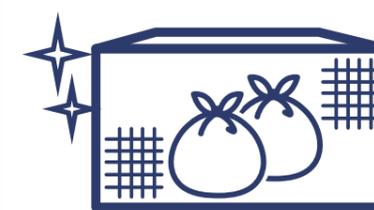


透明または半透明の袋に入れてお出してください



ごみと資源物は分別してお出してください

※分別ルールを守らない場合、罰則制度があります



ごみの散乱を防止し、集積場所の美化にご協力ください

※集積場所は、利用する皆様によって設置・管理していただいています

## プラスチックごみの出し方が変わります!

令和6年 10月～

旭区、泉区、磯子区、金沢区、港南区、栄区、瀬谷区、戸塚区、中区

令和7年 4月～

全市 18区

新しい出し方は中面をご覧ください

## 未来をつくる、神奈川県民のための 火災共済

もっと詳しく知りたい!

カンタン! 2分 Webから資料請求!



広告

火災・落雷・盗難に伴う破壊など 手頃な掛金でそなえる保障!

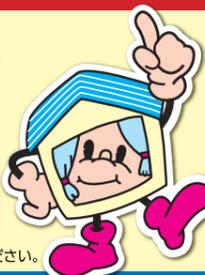
築年数に関係なく、同じ加入基準額でご契約いただけます!

一組合員の皆さまが火災等に遭った時、互いに助け合う制度です。 \*新規加入の際、出資金100円をお預かりいたします。広告内容は概要のため、詳細はお問合せください。

建物1,000万円の保障の場合 年間掛金

マンション等 耐火構造専用住宅 4,000円

木造・準耐火等 非耐火構造専用住宅 8,000円



横浜市民共済生活協同組合 横浜市中区日本大通 58 日本大通ビル 8階



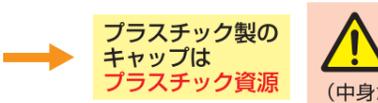
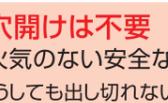
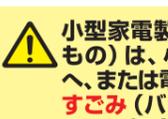
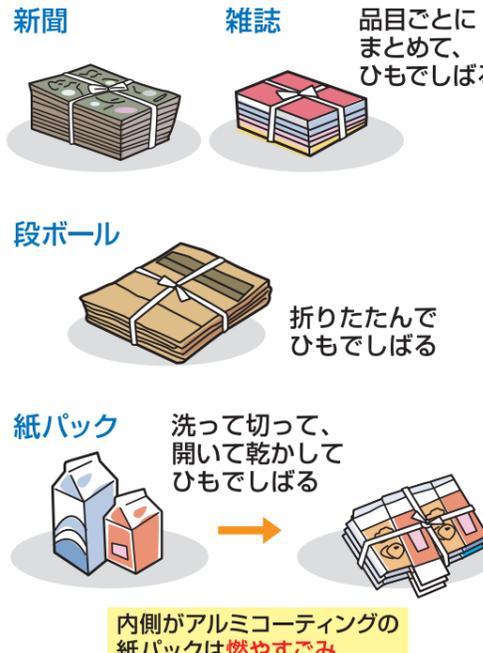
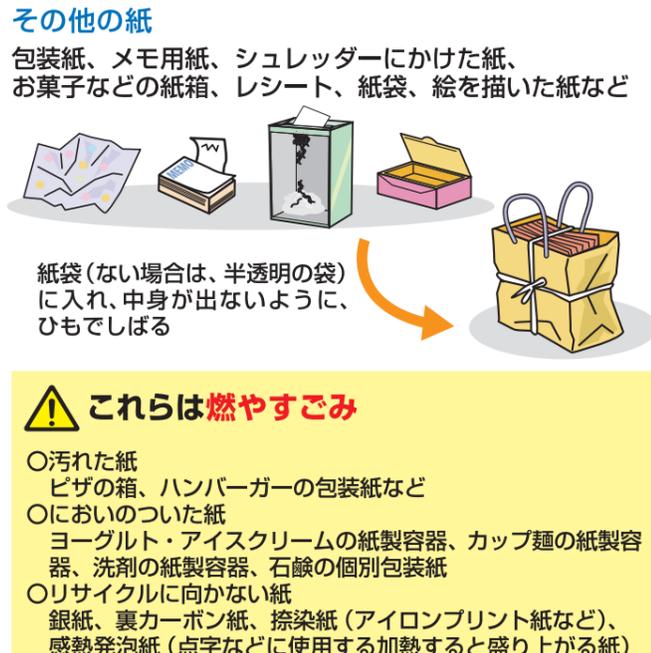
0120-073-203

2024年7月発行 横浜市資源循環局業務課



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

横浜市資源循環局

分別区分と排出方法	収集曜日	主な対象物と分け方のポイント			
<b>燃やすごみ</b> 一番長い辺が50cm未満 透明か半透明の袋に入れる。	週2回	<b>台所のごみ</b> ※水をよく切る 	<b>金属等を含むプラスチック製品</b> ビデオテープ、おもちゃ、使い捨てライター(中身を使い切る)など 	<b>小型家電製品(電気・電池で動くもの)</b> 	<b>汚れた紙・破れた布</b> ピザの箱 納豆の紙製容器 銀紙 汚れた衣類(破れた衣類) 
<b>燃えないごみ</b> 購入時の箱や新聞紙などで包み、品名を表示する。	曜日	<b>ガラス類</b> 	<b>陶器類</b> 	<b>蛍光灯電球</b> 	<b>化粧品薬品のびん</b> 
<b>スプレー缶</b> 中身を出し切り、透明か半透明の袋に入れる。(スプレー缶だけをまとめて)	曜日	<b>スプレー缶</b> 整髪料 殺虫剤 ガスボンベなど 	<b>プラスチック製のキャップはプラスチック資源</b> 		<b>穴開けは不要</b> 火気のない安全な場所で、中身を必ず出し切ってください。(中身がどうしても出し切れない場合は、資源循環局事務所にご相談ください。) 
<b>乾電池</b> 透明か半透明の袋に入れる。(乾電池だけをまとめて)	曜日	<b>マンガン乾電池 アルカリ乾電池 コイン電池</b> (形式記号がCRまたはBR) 	<b>ボタン電池(形式記号がSR、PR、LR)や小型充電式電池は回収協力店へ</b> (わからないときは販売店や資源循環局事務所にご相談ください。) 		ボタン電池回収協力店  小型充電式電池回収協力店 
<b>プラスチック資源</b> 軽くすすぐなどして汚れを落としてから、透明か半透明の袋に入れる。	週1回 曜日	<b>◆プラスチック製容器包装</b>  このマークが目印です。 <b>◆プラスチック製品</b> <b>プラスチックのみでできた一番長い辺が50cm未満のもの</b> チューブ類 カップ・パック類 トレイ類 洗面用具 台所用品 ポリ袋・ラップ類 キャップ類 ボトル類 屋外用品 おもちゃ 		<b>これらは燃やすごみ</b> 金属やシリコンなど、プラスチック以外の素材を含むもの まな板など、厚みがあって硬いもの ビニールひも・シートなど、広げると50cm以上のもの <b>小型家電製品(電気・電池で動くもの)は、小型家電回収ボックスへ、または電池類を取り外して燃やすごみ(バッテリーが外せない場合は別の袋で)</b> 	
<b>缶・びん・ペットボトル</b> ふたやラベルを外して中をすすぎ、透明か半透明の袋に、缶・びん・ペットボトルをまとめて入れる。	週1回 曜日	<b>◆食べ物や飲み物が入っていた缶とガラスびん</b> <b>◆飲み物、酒、酢、みりん、しょうゆなどが入っていたPETの表示のあるペットボトル</b> 缶 びん ペットボトル 	<b>ペンキ缶は小さな金属類</b> <b>化粧品や薬品のびんは燃えないごみ</b> <b>ラベル・キャップはプラスチック資源</b> <b>主に手で選別していますので、注射針などを絶対に入れないでください。</b> 		
<b>小さな金属類</b> 一番長い辺が30cm未満 袋に入れない。(くぎなどの細かいものは袋に入れる。)	曜日	<b>◆なべ等は取っ手を含めず直径で測ります(主なもの)</b> <b>なべ・やかん・トースター・ペンキ缶・刃物・かさの骨・炊飯器の内釜など</b> 		<b>刃物など危険なものは厚紙などに包み、品名を表示してください。</b> 	
<b>古紙</b> 品目ごとにまとめ、ひもでしばる。(その他の紙は、紙袋に入れる。) <b>古布</b> 透明か半透明の袋に入れる。 <b>資源集団回収</b> 自治会町内会・子ども会などで実施している 出す(横浜市での回収ではありません)	週1回 曜日	<b>新聞 雑誌</b> 品目ごとにまとめ、ひもでしばる <b>段ボール</b> 折りたたんでひもでしばる <b>紙パック</b> 洗って切って、開いて乾かしてひもでしばる 	<b>その他の紙</b> 包装紙、メモ用紙、シュレッダーにかけた紙、お菓子などの紙箱、レシート、紙袋、絵を描いた紙など <b>これらは燃やすごみ</b> ○汚れた紙 ○においのついた紙 ○リサイクルに向かない紙 ○感熱発泡紙(点字などに使用する加熱すると盛り上がる紙) 	<b>衣類・シーツ・毛布・カーテン</b> 洗濯して乾かしてから半透明の袋に入れてください。 <b>汚れたもの、破れたもの、わたが入っているものは燃やすごみ</b> <b>雨に濡れるとカビが発生し、リユースできなくなるため、雨の日は出さないでください。</b> 	
<b>粗大ごみ</b> 手数料を納め、収集日当日の朝8時までに、申込時に確認した場所へ出す。 <b>お申し込み先は裏面をご覧ください。</b>	有料 申込制	<b>一番長い辺が、金属製品で30cm以上のもの 金属以外(プラスチック製品、木製品など)で50cm以上のもの</b> <b>横浜市で回収しないもの</b> テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・エアコン 洗濯機・衣類乾燥機 パソコン その製品を購入したお店、または新しく購入したお店に引き取ってもらってください。購入したお店が不明な場合は、横浜家電リサイクル推進協議会へご連絡ください。 0120-014-353 または 0120-632-515 パソコン: パソコンメーカーが回収します。直接メーカーにお申し込みください。自作などメーカーがない場合は、パソコン3R推進協会(☎03-5282-7685)にお問い合わせください。一部のサイズは、小型家電回収ボックスで回収しています			

## 区役所へのデジタル機器の設置について【情報提供】

### 1 趣旨・概要

横浜市中期計画や横浜 DX 戦略に掲げた「書かない、待たない、行かない区役所」を実現するため、また、マイナンバーカードを活用したデジタルの利便性を市民の皆様により実感していただくため、住民票の写し等の証明書の取得の際に活用できるデジタル機器を区役所に設置します。

### 2 依頼事項

- 【区 連 長】御承知おきください。
- 【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。
- 【単位会長】単位会長あて資料を送付します。  
定例会等で情報提供をお願いします。

### 3 区役所に設置するデジタル機器

#### (1) 証明書発行端末機の設置

全区役所に証明書発行端末（コンビニエンスストア等にあるマルチコピー機）を設置します。この端末では、マイナンバーカードを使用し、住民票の写しや印鑑登録証明書等の証明書が、窓口よりも 50 円安く（戸籍証明は除く）、かつ、短時間で取得できます。

市民の皆様は、証明書発行端末機による証明書取得（コンビニ交付サービス）の利便性を体験いただくことで、皆様の大切な時間をお返しします。なお、コンビニ交付サービスは、全国のコンビニエンスストア等でも御利用いただけます。

○設置期間：令和 6 年 11 月以降順次～令和 8 年度末（予定） <証明書発行端末>

○コンビニ交付対象証明書：

住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書  
戸籍証明書、戸籍の附票の写し

○手数料

250 円（ただし、戸籍証明書は 450 円）

【コンビニ交付サービス HP の二次元コード】

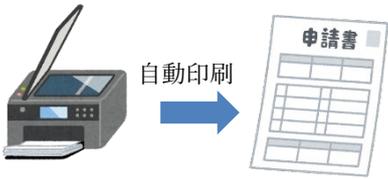


## (2) 申請書自動作成システム（自動読取機）の設置

マイナンバーカード等から住所・氏名等の情報を読み取り、申請書に自動転記する「申請書自動作成システム」（自動読取機）を全区戸籍課に設置しました。今年度末から申請のピークを迎えるマイナンバーカードの電子証明書の更新手続に活用し、申請書の作成時間を大幅に削減※することで、市民の皆様の御負担を軽減します。

※R 5年度に一部の区戸籍課で試行設置し、効果検証を行った結果、手書きによる申請書記入に比べ、作成時間が 50%削減

### <申請書自動作成システム利用手順>

STEP 1	STEP 2	STEP 3
 タブレットパソコン	 マイナンバーカード等 申請書自動作成システム	 プリンター 申請書
申請書を選択	マイナンバーカードの読み取り (運転免許証、在留カード等も利用可)	氏名、住所等が印字された 申請書を自動印刷

※機器は各区役所の状況等に応じ、待合フロアに設置（来庁者の方が操作）、または、窓口内部に設置（職員が操作）

担当 市民局窓口サービス課  
會田、西尾

TEL : 045-671-2177

Email : sh-miryoku@city.yokohama.lg.jp



マイナンバーカードをお持ちの方

# 住民票は コンビニで!

全国のコンビニで利用可能です!



おすすめ!

コンビニ

区役所・  
行政サービス  
コーナー

手数料

**250円**

300円

所要時間<sup>※1</sup>

**3分**

10~15分

申請できる時間

**毎日  
6:30~23:00** <sup>※2</sup>

平日  
8:45~17:00 <sup>※3</sup>

※1. 所要時間はおおよそです。 ※2. システム休止日を除きます。 ※3. 区役所の場合です。第2・4土曜日の午前中は開庁しています。

\ 動画でチェック! /

マルチコピー機の操作方法



セブンイレブン



ローソン



ファミリーマート

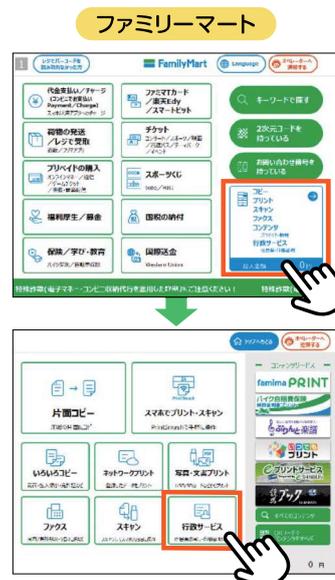


その他の店舗

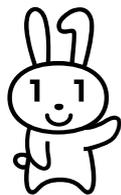
# マルチコピー機の操作方法

## STEP.1

メニュー画面から「行政サービス」を選び、「証明書の交付」に進みます。



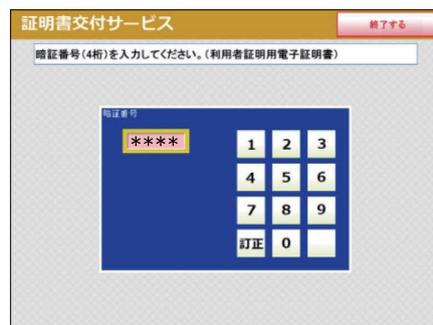
あとは画面の案内に沿って進むだけ!



※端末により画面表示が異なります。

## STEP.2

マイナンバーカードをセットし、4桁の暗証番号を入力します。



## STEP.3

証明書に必要な記載項目の有無を選択します。



**!** 続柄や本籍地などの記載が必要か  
あらかじめご確認ください。

最後に手数料を入れるとコピー機から住民票が出てきます。

問合せ先

横浜市市民局 窓口サービス課

TEL/045-671-2176 FAX/045-664-5295 (平日/8:45~17:15)

令和5年12月発行

## 災害時要援護者名簿の提供について

港北区では、日頃からの地域での支え合い等の取組によって、災害発生時に要援護者の安否確認・避難支援などが迅速に行われるよう、協定を締結している自治会町内会へ名簿の提供を行っています。今年度も要援護者宛に、自治会町内会に提供する名簿への掲載に関する同意確認を12月下旬から1月上旬にかけて行ったところです。

つきましては、今後の名簿提供と訪問時に活用する啓発物品について、お知らせします。

### 1 要援護者への同意確認方法について（12月中旬発送済、1月6日返送期限）

#### （1）同意方式で協定を締結している地区（裏面資料1）

今年度新たに対象となった方及び過去に同意のなかった方に「同意書」を送付しました。

#### （2）情報共有方式で協定を締結している地区（裏面資料2）

今年度新たに対象となった方に「不同意書」を送付しました。

### 2 今後のスケジュール

	区役所	自治会・町内会
令和7年 1月下旬～ 2月上旬	区連会での周知 トイレパック必要数確認 トイレパック不用の回答 (FAX 又は郵送)	
令和7年 3月上旬		令和6年度名簿・トイレパックの提供 (郵送)
令和7年 3月下旬		令和5年度名簿の返却 (郵送)

### 3 令和6年度の名簿の提供及び令和5年度の名簿の返却について

令和6年度の名簿は令和7年3月上旬までに、協定を締結している連合町内会長または単位町内会長あてに郵送します。

また、令和5年度の名簿(令和6年3月に配布した名簿)につきましては、令和6年度の名簿とともに同封をさせていただき、レターパックに入れて3月31日までに返却をお願いします。

### 4 訪問時に活用する啓発物品（携帯トイレパックと啓発チラシ）の提供方法について

平常時の顔のみえる関係づくりや要援護者の把握の取組を推進していただくことを目的に、区から啓発物品等の提供を行います。令和7年3月上旬までに、単位町内会長あてに郵送する予定です。

昨年度に引き続き、今年度は原則として名簿掲載者全員分を提供します。**不要の場合のみ、2月14日(金)までに回答書(別紙)にてお申し出ください。**

※協定を締結していない自治会町内会にも、10個提供します。

<トイレパックとチラシのセット>



## ■ 同意方式で協定を締結している地区（資料1）

☆同意方式とは…名簿提供について「同意した対象者」の名簿を提供する方式です。

### ・連合町内会

綱島地区連合自治会、大曽根自治会連合会、樽町連合町内会、師岡地区連合町内会  
大倉山地区連合町内会、城郷地区連合町内会、新羽町連合町内会、新吉田連合町内会  
新吉田あすなろ連合町内会

### ・単位町内会

【日吉地区】日吉本町東町会、日吉本町西町会、日吉町自治会、日吉町宮前自治会、  
下田町自治会、サンヴァリエ日吉自治会、コンフォール南日吉自治会、  
箕輪町町内会、日吉第7コーポ自治会、日吉第三コーポ自治会

【菊名地区】菊名北町町内会、錦が丘町内会、ふじ町内会、大倉山ハイム町内会  
大倉山喜久和会、表谷町内会、大豆戸町内会

【篠原地区】菊名南町自治会、篠原西町自治会、仲手原自治会、篠原台町自治会、

【高田地区】高田西原自治会、高田町内会

【大曽根地区】大曽根睦会

## ■ 情報共有方式で協定を締結している地区（資料2）

☆情報共有方式とは…名簿提供について「対象者のうち、拒否の意思表示した方を除いた」  
名簿を提供する方式です。

### ・単位町内会

【日吉地区】日吉台町内会、常盤会自治会

【菊名地区】泉ヶ丘町内会

【篠原地区】仲手原南自治会、篠原東自治会

【高田地区】高田町住宅自治会、高田町住宅親交会、高田東町会、高田町親和会、  
高田中央町内会、自治会しらさか

【樽町地区】パークシティ綱島自治会

## 5 名簿の提供に係る個人情報の取り扱いについて

情報取扱者は必ず年に1回個人情報保護に関する研修を受講していただくことになってい  
ます。研修用DVD(3月に改訂・配布予定)を回覧していただくか、港北区ホームページにて  
掲載の資料を閲覧していただく等により、研修を実施していただくようお願いいたします。  
ホームページの検索は、こちらのキーワードをお使いください。

検 索	港北区 要援護
-----	---------



担当 港北区高齢・障害支援課  
渡邊、浜崎、野口  
電話 045-540-2317  
FAX 045-540-2396

別紙

FAX 045-540-2396

## 回答書

※新規名簿掲載者分のみ希望する又は全員分を希望しない場合のみ、ご回答ください。

令和7年 月 日

所在地 \_\_\_\_\_

団体名 \_\_\_\_\_

会長名 \_\_\_\_\_

連絡先（電話） \_\_\_\_\_

令和6年度 災害時要援護者支援事業にかかる訪問時に活用する啓発物品（携帯トイレパック及び啓発チラシ）を、新規名簿掲載者分のみ希望する又は全員分を希望しないため、以下のとおり回答します。

新規名簿掲載者分のみ啓発物品を希望します。

全員分の啓発物品を希望しません。

※ 上記のどちらかにチェックをしてご返信ください。

※ 回答がない場合は、名簿掲載者全員分をお送りいたします。

### 【担当】

港北区役所 高齢・障害支援課  
高齢・障害係 渡邊、浜崎、野口  
〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町 26-1  
電話 045-540-2317  
FAX 045-540-2396

回答期限 令和7年2月14日(金) (FAX又は郵送にてご回答ください)

## 特別市の実現に向けた機運醸成の取組について【情報提供】

### 1 趣旨

横浜市にふさわしい大都市制度「特別市」の早期法制化の実現に向けて機運を醸成していくための取組にご協力いただきありがとうございます。現在の取組状況と今後の取組について、ご説明させていただきます。

### 2 お願いしたいこと

【区連長】 ご承知おきください。

【地区連長】 地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】 単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

シンポジウムにお誘いあわせの上ご参加ください。「特別市」に興味のある方、よく知りたいという方のご参加をお待ちしています。

### 3 特別市に関する地域説明会

区連会の皆様にご協力いただき、各区で順次開催している特別市に関する地域説明会は、これまでに 11 区で開催しました。3 月までに全 18 区で開催する予定です。

#### <開催状況>

令和 6 年 12 月末時点

	開催日	開催区
1	8 月 28 日	泉 区
2	11 月 5 日	緑 区
3	11 月 7 日	保土ヶ谷区
4	11 月 27 日	中 区
5	12 月 4 日	神奈川区
6	12 月 9 日	港北区

	開催日	開催区
7	12 月 12 日	戸塚区
8	12 月 13 日	西 区
9	12 月 16 日	南 区
10	12 月 17 日	鶴見区
11	12 月 25 日	磯子区

- <内 容> ○「横浜市が目指す特別市とは」（説明者：山中 竹春 横浜市長）  
○ 意見交換・その他

## 4 国に対する働きかけの状況

### (1) 横浜市の取組

国の令和7年度予算編成が終盤を迎えつつある時機をとらえ、国の予算の確保等を図るため、「国の制度及び予算に関する提案・要望書」を取りまとめました。

11月21日に、古川直季 総務大臣政務官に対し、特別市の早期法制化の実現に関する要望を行いました。



(左から) 山中横浜市長、古川総務大臣政務官

### (2) 指定都市市長会の取組

11月18日に、指定都市市長会「多様な大都市制度実現プロジェクト」を開催し、同日の指定都市市長会議において、「人口減少時代を見据えた多様な大都市制度の早期実現に関する提言（素案）」を採択しました。

11月19日に、久元 喜造 神戸市長（会長）・福田 紀彦 川崎市長（プロジェクト担当市長）から村上 誠一郎 総務大臣に「次期地方制度調査会における調査審議に関する指定都市市長会要請」を行うとともに、提言（素案）についても説明しました。

### (3) 国における動き

特別市などの大都市に関する制度等に関し、具体的な課題の整理及び対応の方策について議論を行うため、学識者などで構成される「大都市における行政課題への対応に関するワーキンググループ」が総務省に設置され、昨年12月16日に第1回の会合が開催されました。

## 5 「特別市」シンポジウムの開催結果

特別市の必要性や、特別市の実現による効果などについて分かりやすくお知らせするため、広く市民の皆様を対象としたシンポジウムを開催しました。

### <開催概要>

日 時：令和6年11月23日（土）14時～16時

会 場：港南区民文化センター ひまわりの郷

参加人数：240人

内 容：	第1部 基調講演	辻 琢也 さん（一橋大学教授）
	第2部 座談会	山中 竹春（横浜市長） 原 日出子 さん（俳優） 辻 琢也 さん（一橋大学教授）

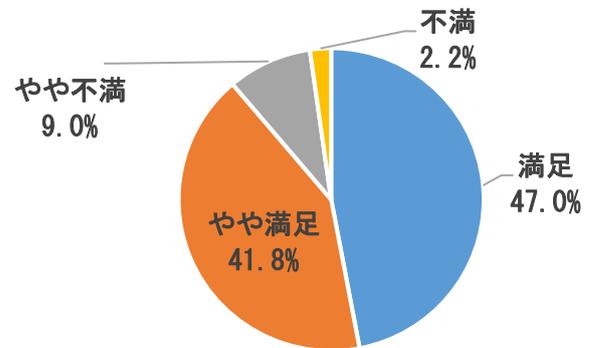
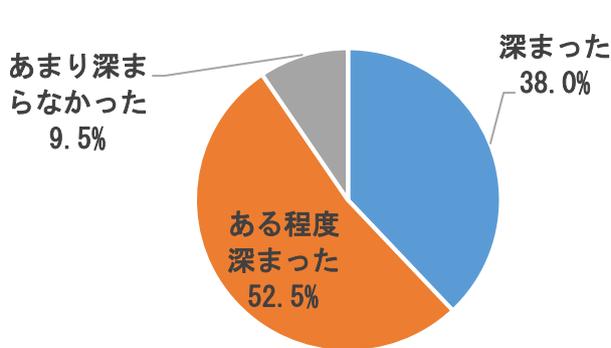
### <アンケート結果>

【質問】シンポジウムに参加して、特別市制度について理解が深まりましたか。

【質問】シンポジウムについての満足度をお聞かせください。

深まった・ある程度深まった 90.5%

満足・やや満足 88.8%



### <シンポジウムの様子>



基調講演



座談会

## 6 指定都市市長会シンポジウム

指定都市市長会との共催により、新たな大都市制度について分かりやすくお伝えするため、広く市民の皆様を対象にシンポジウムを開催します。

### (1) 開催概要

日時：令和7年3月8日（土）14時開始（13時30分開場）

会場：戸塚区民文化センター さくらプラザ ホール

定員：300人（参加費無料）※申込者多数の場合は抽選

### (2) その他

今月の各区の区連会において、ご案内させていただくとともに、配送ルートにより、各単位町内会長宛てにチラシ兼FAX申込書を送付させていただきます。

#### 【シンポジウム担当】

政策経営局制度企画課 山口・鈴木

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10

TEL:045-671-2952 FAX:045-663-6561

Eメール: ss-seidokikaku@city.yokohama.lg.jp

# 横浜市

# 未来の選択

横浜の未来を考える  
指定都市市長会  
シンポジウム  
～新たな大都市制度について～

登壇者



古川 直季氏  
総務大臣政務官



山中 竹春  
横浜市長



辻 琢也氏  
一橋大学大学院  
法学研究科教授

2025 (令和7年) 3/8 土

開始 14:00 開場 13:30

会場 戸塚区民文化センター さくらプラザ ホール  
戸塚区総合庁舎内4階  
(JR・横浜市営地下鉄 戸塚駅西口 徒歩約2分)

定員 300名 参加費無料 (事前申込制)

参加申込みは  
こちら



お問合せ: 横浜市政策経営局制度企画課 TEL 045-671-2952

—主催—



—共催—



横浜市

# 横浜の未来を考える指定都市市長会シンポジウム

～新たな大都市制度について～

## 登壇者プロフィール



### 山中 竹春

横浜市長

1972年生。早稲田大学政治経済学部卒、同大学理工学部数学科卒。博士(理学)。アメリカ国立衛生研究所(National Institutes of Health)研究員、国立がん研究センター部長、横浜市立大学特命副学長・同大学医学部教授などを歴任。世界気候エネルギー首長誓約(GCoM)理事(東アジア地域代表)、経済協力開発機構(OECD)チャンピオン・メイヤー。



### 古川 直季氏

総務大臣政務官

希望ヶ丘高校、明治大学政治経済学部卒業、同大学公共政策大学院修了。横浜銀行、議員秘書を経て1995年横浜市議員初当選(7期連続26年)、2021年衆議院議員初当選(第49回総選挙)、2024年衆議院議員当選(第50回総選挙)、2024年11月総務大臣政務官に就任(第2次石破内閣)。



### 辻 琢也氏

一橋大学大学院法学研究科教授

東京大学大学院博士(学術)  
専門分野: 行政学・地方自治論  
主な役職: 内閣府「税制調査会」委員、総務省「国地方係争処理委員会」委員長代理、横浜市大都市自治研究会座長、第30次・第31次地方制度調査会委員、指定都市市長会「多様な大都市制度実現プロジェクト」アドバイザー。

## お申込み方法

# 申込締切: 3月5日(水)

※手話・筆記通訳をご希望の方は**2月26日(水)**までにお申込みください。  
※申込者多数により参加不可の場合は**3月6日(木)**までに連絡します。

WEB  
から

申込みフォーム →



FAX  
から

# 045-663-6561

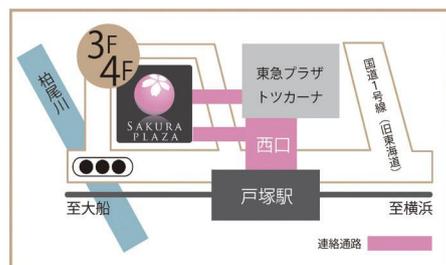
●下の「FAX申込用記入欄」にご記入の上  
ご送信ください。

## アクセス

戸塚区民文化センター さくらプラザ ホール  
戸塚区総合庁舎内4階 (横浜市戸塚区戸塚町16番地17)

JR・横浜市営地下鉄  
「戸塚駅」西口から  
徒歩約2分

※シンポジウムに関しまして、  
会場へのお問い合わせは  
ご遠慮ください。  
※ご来館の際には、できるだ  
け電車・バスなど公共交通  
機関をご利用ください。



FAX  
申込用  
記入欄

フリガナ

電話番号

氏名

メールアドレス

年代

19歳以下  20代  30代  40代  50代  60代  70代  80代以上

居住地

横浜市内( )区  神奈川県内  神奈川県外

アンケート

- ①「特別市」について、知っていますか?  
 名称も内容もよく知っている  名称は知っているが、内容は知らない  名称も内容も知らない
- ②「特別市」について、質問があれば自由にご記載ください。

ご希望の方のみ

車いす席  手話通訳  筆記通訳 ※手話・筆記通訳をご希望の方は**2月26日(水)**まで

※参加証はございません。※申込にあたっていただいた情報は、シンポジウム申込者としての把握のためであり、目的外には使用いたしません。

指定都市市長会とは

横浜市をはじめ全国20の指定都市で構成。大都市行財政の円滑な推進と伸張を図ることを目的として、大都市共通の課題に関する調査・研究や、地方分権改革の推進、新たな大都市制度の創設、国の予算編成等に関する政策提言・意見表明を行っている。

## GREEN×EXPO 2027 の開催に向けた取組状況について【情報提供】

### 1 事業の趣旨

GREEN×EXPO 2027 開催に向けた各事業の進捗状況について、情報提供させていただきます。

### 2 お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。

【地区連長】ご承知おきください。

### 3 報告概要（詳細は別添資料をご確認ください。）

#### (1) GREEN×EXPO 2027 に向けた機運醸成の取組について

- ・イベントや国際会議におけるプロモーション
- ・公共空間を活用した公共プロモーション
- ・「GREEN×EXPO 2027」地域説明会の開催

#### (2) GREEN×EXPO を契機とした新たなグリーン社会につなげる機運醸成の取組について

- ・ヨコハマ未来創造会議
- ・新規プロジェクト『STYLE100』

#### (3) 会場計画について

- ・EXPO で目指すゴール
- ・出展者等公募企業の状況
- ・イメージ図

CITY OF YOKOHAMA

別紙

# GREEN × EXPO 2027の開催に向けた 取組状況について

明日をひらく都市  
OPEN × PIONEER

# 目次

- 1 GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成
- 2 GREEN×EXPOを契機とした新たなグリーン社会につなげる機運醸成
- 3 会場計画

# 目次

- 1 GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成
- 2 GREEN×EXPOを契機とした新たなグリーン社会につなげる機運醸成
- 3 会場計画

# 1 GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成 イベントや国際会議におけるプロモーション

秋のイベントシーズンに合わせて区民まつりや大規模イベント等での集中的なプロモーションを展開  
国際会議においてPRブースの設置やセッションの実施等、国内外からの参加者に向けて情報発信

## 区民まつりでのPR、大規模イベント出展等

- ・秋の里山ガーデンフェスタ（9月～10月）
- ・新横浜パフォーマンス（10月）
- ・ワールドフェスタ・ヨコハマ（10月）・横浜マラソン（10月）
- ・Live!横浜（11月）



区民まつりでのPR



新横浜パフォーマンス:フォトコーナー



横浜マラソン:横断幕設置



Live!横浜:出展ブースのにぎわい

## 国際会議やEXPO関連事業でのプロモーション

- ・アジア・スマートシティ会議(ASCC) (10月)
- ・SDGs未来都市・環境絵日記展 (11月)
- ・国際熱帯木材機関 (ITTO) 理事会 (12月)



ASCC:GREEN×EXPO 2027セッションの様子



ASCC:セッション会場の様子



ASCC:ユースセッションの様子



SDGs未来都市・環境絵日記展:  
横浜市長奨励賞(GREEN×EXPO部門)の表彰

# 1 GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成 公共空間を活用した広報プロモーション

乗降客数が多い駅や公共空間において、令和6年10月から統一的なデザインによる階段広告等を実施

## ■階段広告

区	掲出場所
鶴見区	J R鶴見駅
神奈川区	J R東神奈川駅
西区	MM線みなとみらい駅、JR横浜駅
中区	MM線元町・中華街駅、JR石川町駅、新港サークルウォーク
南区	京急弘明寺駅
港南区	JR港南台駅
保土ヶ谷区	相鉄星川駅
旭区	相鉄二俣川駅
磯子区	J R磯子駅（フロア広告）
金沢区	京急金沢文庫駅
港北区	JR新横浜駅
緑区	JR十日市場駅、JR中山駅
青葉区	地下鉄あざみ野駅、田園都市線たまプラーザ駅
都筑区	地下鉄センター南駅
戸塚区	J R戸塚駅、JR東戸塚駅
栄区	JR大船駅
泉区	ゆめが丘ソラトス（相鉄ゆめが丘駅）
瀬谷区	相鉄瀬谷駅

## ■主要駅における広報プロモーション

乗降客数が多い横浜駅・新横浜駅を中心に柱巻き広告やトウクトウクのマスコットバルーンを設置



JR線石川町駅



横浜駅西口

※放映期間：R6. 11. 13～R7. 2. 14



横浜駅柱巻き広告



新横浜駅（～R6. 10. 11）

# 1 GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成 「GREEN×EXPO 2027」地域説明会

## 【18区の地域説明会開催の経緯】

- 令和6年3月29日に横浜市町内会連合会（市連会）から、『「GREEN×EXPO 2027」の成功に向けた機運醸成の取組の推進について』の意見書を受領

<意見書の主な内容>

地域において自然環境の保全などに取り組んでいただいている公園愛護会など様々な団体への説明も進めてほしい。

- 意見書をふまえ、日頃からGREEN×EXPOの開催意義・理念との親和性が高い、環境活動を担っている皆様に積極的にご参画いただきたいという趣旨から、5月から10月にかけて18区にて説明会を開催

## 【開催概要】

- ・ 対象：単位自治会・町内会、公園愛護会、水辺愛護会、ハマロードサポーター、環境事業推進委員、横浜の森づくり活動団体 等
- ・ 会場：各区公会堂、区民文化センター 等
- ・ 内容：①市長による講演（開催概要、地域活動とEXPOの繋がり等）  
②各環境活動団体の代表との意見交換
- ・ 参加人数：3,882人（全区合計）（18区平均215人）



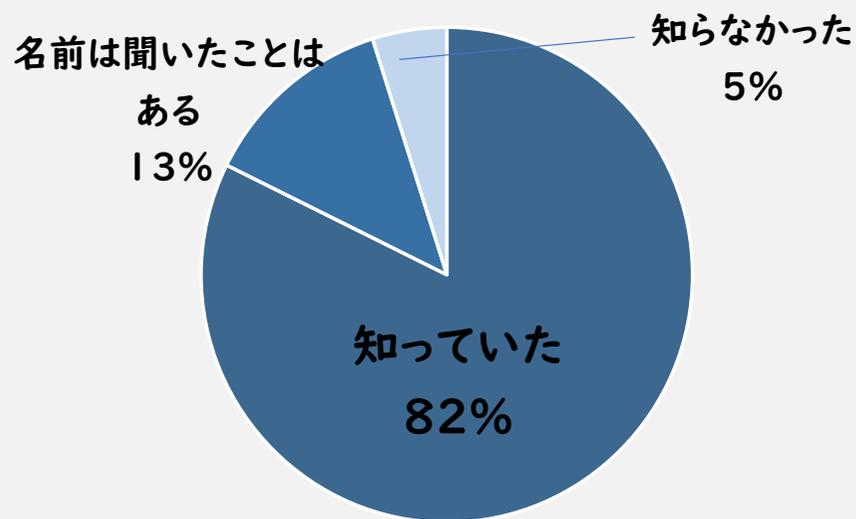
5月31日（金）泉区説明会 会場の様子

# 1 GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成

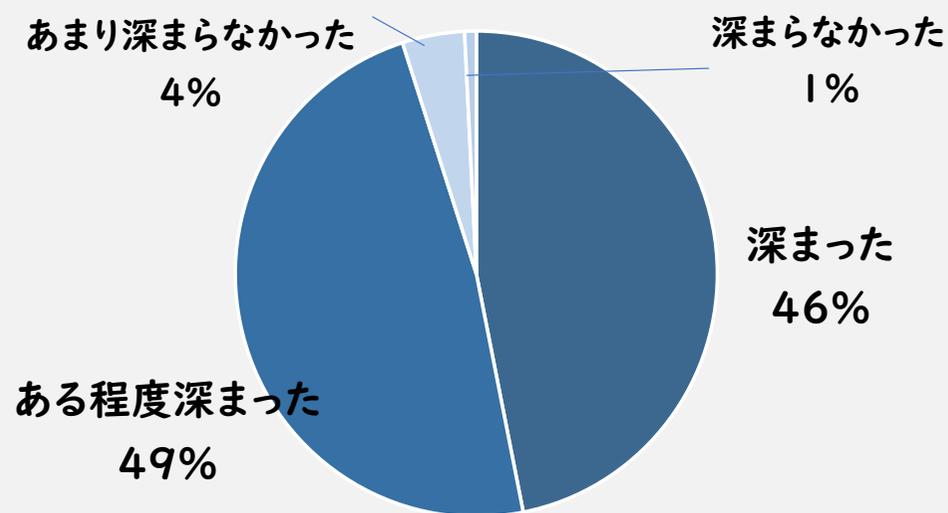
# 「GREEN×EXPO 2027」地域説明会

## ■参加者アンケート集計結果（18区全体）

Q. 説明会に参加する前にGREEN×EXPO 2027の開催について知っていましたか。



Q. 説明会に参加してGREEN×EXPO 2027の開催意義や理念、そのほかの内容について、理解が深まりましたか。



Q. 説明会に参加してGREEN×EXPO 2027へどのような形で参加したいと思いましたか。（複数回答可）

1位 一般来場客としての参加

2位 ボランティア参加（植物・運営等）

3位 催事での参加（一般参加催事等）

4位 その他

5位 花緑での参加（出展、市民参加花壇等）

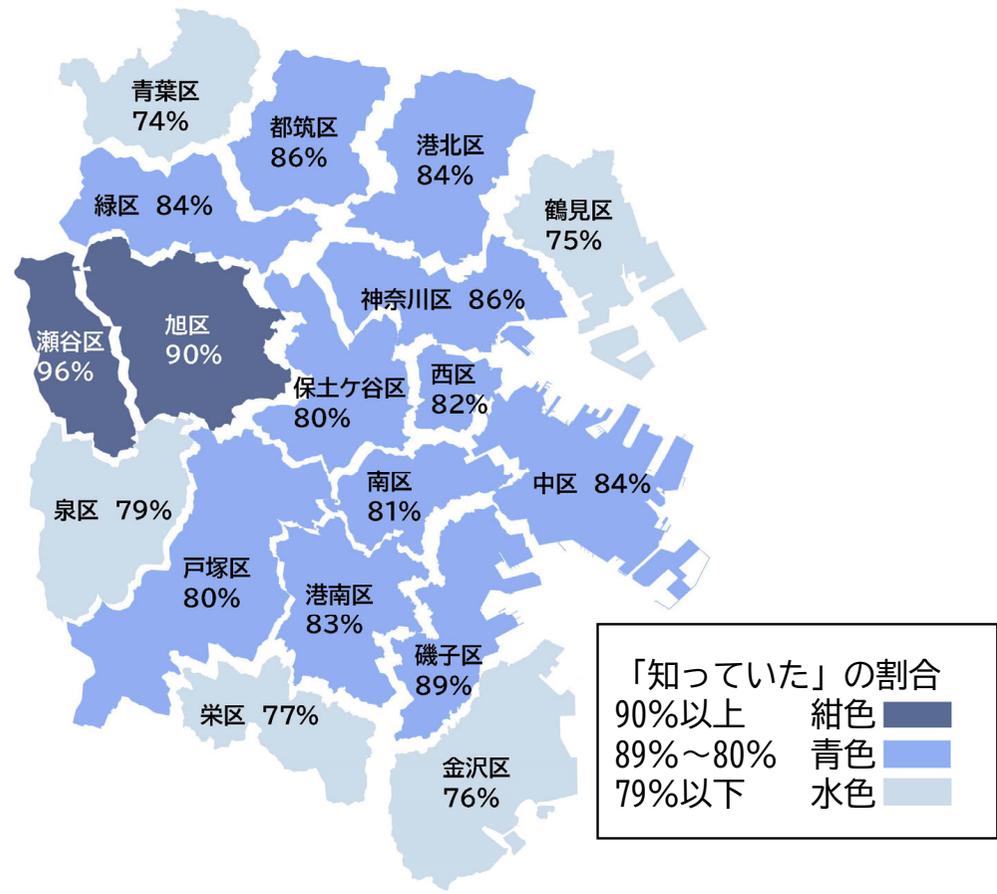
※自由意見欄でいただいたご意見・ご感想は、横浜市ホームページに掲載しています。

# 1 GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成

# 「GREEN×EXPO 2027」地域説明会

## ■参加者アンケート集計結果（区別）

Q. 説明会に参加する前にGREEN×EXPO 2027の開催について知っていましたか。



Q. 説明会に参加してGREEN×EXPO 2027の開催意義や理念、そのほかの内容について、理解が深まりましたか。



# 目次

- 1 GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成
- 2 GREEN×EXPOを契機とした新たなグリーン社会につなげる機運醸成
- 3 会場計画

## 2 新たなグリーン社会につなげる機運醸成 ヨコハマ未来創造会議

グリーン社会に向けて取り組む「ヨコハマ未来創造会議」は、若者主体の環共アクションをGREEN×EXPO 2027で発信することを見据え、今年度は5つのテーマ別分科会が中心となって実証実験に向けて活動を進めています。



### ■ 「中間発表イベント」開催

- ・令和6年10月8日(火) @Y-PORTセンター公民連携オフィスGALERIO
- ・大学生、企業の若手社員、メンター等 約50名参加

#### ＜主なプログラム＞

- ・ヨコハマ未来創造会議メンターによるクロストーク
- ・テーマ別分科会ワーク、メンタリング
- ・実証実験に向けた計画発表



実証実験に向けた計画を発表する分科会リーダー

◀メンタリングを受ける分科会



### ■ 「FUTURE DEMODAY 2024」開催 (予定)

- ・令和6年12月21日(土)
- 横浜の未来に繋がるファーストステップの活動と今後の展開を発表するピッチイベント



(イメージ画像)

会場：みなとみらい周辺



(イメージ画像)

会場：横浜ワールドポーターズ (未来創造会議の応援パートナー施設)

## 2 新たなグリーン社会につなげる機運醸成 ヨコハマ未来創造会議（5つのテーマ別分科会）



サステナブルツーリズムから考える  
新たな観光要素「(仮)シン・ヨコハマ」の発掘！

- ▶横浜ならではのサステナブルな観光要素を創出し、観光を通じて持続可能な地球環境に向けた意識醸成を目指す



生物多様性と文化多様性を  
もっと身近に考えられるアクションとは？

- ▶生物と文化の多様性と繋がりを楽しく学ぶ機会を増やし、地域で生物多様性を身近に考え保全につなげていくことを目指す



横浜の海で植物が育てられたら？

- ▶海上における農業の可能性を追求し、農業に係る環境負荷低減や限りある水資源の有効活用を目指す



都会で自然と共存しながら  
メンタルウェルビーイングを高めるには？

- ▶自然環境と人々との接点を増やし、メンタルウェルビーイングとネイチャーポジティブへの意識醸成を目指す



フードサーキュラーを起点に子どもの可能性を  
最大化するには？～学校給食のフードロス～

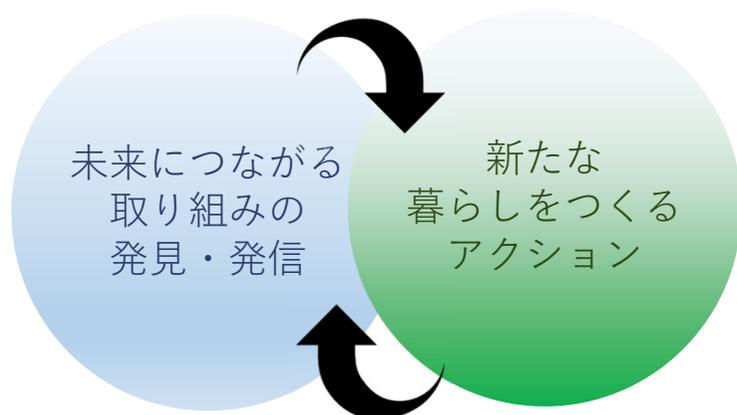
- ▶フードロスを削減し、環境負荷低減と家庭の食支援を目指す

## 2 新たなグリーン社会につなげる機運醸成 新規プロジェクト『STYLE100』

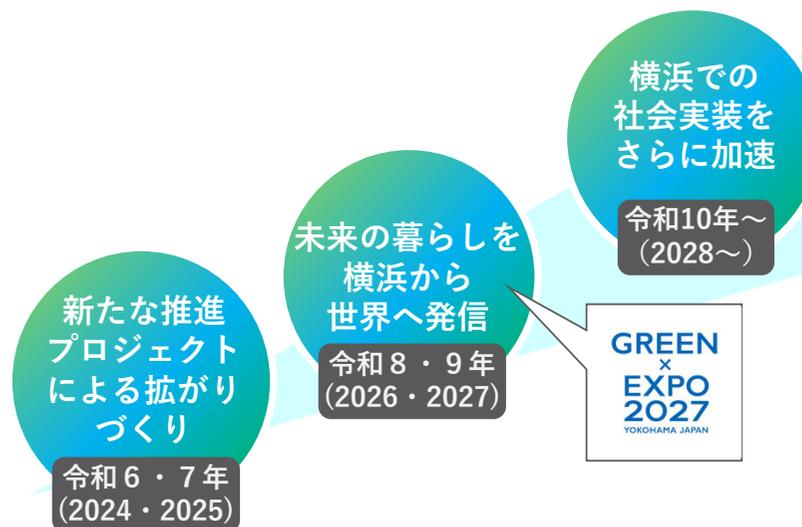


### 新たな グリーン社会へ

- 地球にやさしい未来の暮らしをつくる横浜の人や活動を紹介し、賛同者・参画者を増やしながら、新たなグリーン社会の実現を市民や企業と共に推進することを目的とした新プロジェクト「地球1個分で暮らそうSTYLE100」を立ち上げました。
- 横浜の市民・企業・団体が既に行っている、魅力的な取組・活動の実践事例を「STYLE」として取り上げ、広く発信していきます。
- あわせて、幅広いステークホルダーを巻き込みながら、新規アクションの取組を「STYLE」として創出し、GREEN×EXPO 2027も「STYLE」の実践の場、多くの方々への発信の場として、100の取組を目指していきます。



事業概念イメージ



ロードマップイメージ

## 2 新たなグリーン社会につなげる機運醸成 新規プロジェクト『STYLE100』

- 12月5日にキックオフイベントを市役所アトリウムで開催し、実践事例として既に市内で稼働している4つの「STYLE」を紹介しました。
- 今後も様々な「STYLE」を創出し、GREEN×EXPOの開催までに100の「STYLE」の発信を目指します。



「エコハムスタジウムProject」として、観客と共に、ゴミ分別、フードロス削減、リサイクルといったエコな観戦スタイルを横浜スタジアムで実践。



賞味期限内でありながら廃棄されてしまう専門店のパンを購入できる「食品ロス削減SDGsロッカー」。新たな挑戦として、規格外（個性派）野菜販売を年度内に開始し、更なるフードロス削減へ。



市内の小学5年生が毎年1万人以上、11回の実施で、延べ12万人以上が調査員として参加。大規模な市民参加型の生き物調査で生物多様性の保全に資する基礎データを分析。



JICAが実施する、営業スキルや栽培スキル向上によって農家の園芸所得向上を目指すプログラム。生産地と消費地が近い“都市型農業”のモデルケースとして、横浜の都市農業を世界に発信。

## 2 新たなグリーン社会につなげる機運醸成 新規プロジェクト『STYLE100』

- キックオフイベントでは、プロジェクト立ち上げの発表会を開催しました。
- 同日開設したWebサイト及びInstagramにより、横浜の多種多様な「STYLE」を発信・創出していくとともに、「STYLE」の募集も行っていく予定です。



Webサイト・Instagramイメージ



12月5日 STYLE100発表会

# 目次

- 1 GREEN×EXPO 2027に向けた機運醸成
- 2 GREEN×EXPOを契機とした新たなグリーン社会につなげる機運醸成
- 3 **会場計画**

### 3 会場計画 EXPOで目指すゴール

#### GREEN×EXPO 2027は地球課題解決の体験・実践を通じた私たちの意識・行動変容の場

自然の持つチカラを活用した地球課題解決方法としての【ネイチャー ベースド ソリューション】【サーキュラーエコノミー】をもって、「カーボンニュートラル」「ネイチャーポジティブ」の実現を目指していきます。  
その姿をGREEN×EXPO 2027の会場、展示、各種アクティビティで表現し、意識・行動変容など具体アクションに導きます。



一人一人が、当たり前前に、地球環境や自然・植物と共生する意識を持ち、行動していく世界へ。

### 3 会場計画 出展者等公募企業の状況

- 10月1日に「Village出展」及び「花・緑出展」の**第一次内定発表会**が行われ、**それぞれ8件、223件の出展者が発表**されました。新しいグリーン社会の実現に向けたパートナーとして、GREEN×EXPO 2027の開催に向けて、ともに準備を進めていきます。
- 現在、「テーマ営業出店」及び「協賛」の募集のほか、「Village出展」及び「花・緑出展」の**第二次公募を実施中**です。



10月1日 第一次内定発表会

### 3 会場計画 イメージ図

- 今後、博覧会協会が出展者の皆様とともに、以下イメージ図を元に会場計画の更なる具体化を進めます。

**Urban GX Village**



CN、NP、CEが実現する都市暮らし 再生可能エネルギー

脱炭素社会を目指して新たな技術を導入した未来の都市像を体感できます。



**Farm & Food Village**



食の楽しさの再発見 アグリテック

健康を支える食と農が共存した生活と、その豊かさを実感できます。

**Craft Village**



伝統工芸 自然から生まれる食

自然と共に生きる知恵と技が込められた、日本の伝統産業などの温故知新を体感できます。

**Kids Village**



自然・学び・遊び エデュテインメント

これからの地球を生きる子どもたちが、遊びを通じて自然の大切さを学びます。

**SATOYAMA Village**



生物多様性 環共市民活動

日本の原風景である里山を体感し、生物多様性の価値を再認識します。

# 港北区防災・区民生活マップ

令和6年12月発行



©港北区ミズキー

**大地震**は  
いつ起こるかわかりません。  
日頃の備えを改めて確認してみましょう。



## 自宅の安全対策

過去の大震災で亡くなった方の大部分が家具などの倒壊による圧死でした。地震から身を守るために、また、地震発生後に自宅で過ごせるように、家具の固定や配置を工夫し、家の中を安全にしておくことが重要です。被害を軽減するためにも日頃から点検し、安全対策をしましょう。



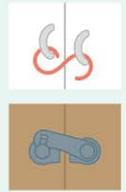
### ① 家具

金具やつっぱり棒など家具転倒防止器具を取り付ける。



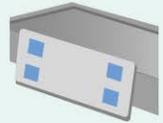
### ② 扉・戸棚

扉が開いて食器等が飛び出さないよう、留め金具を取り付ける。



### ③ テレビ等の固定

耐震マットで固定する。



### ④ 窓ガラス

ガラスに飛散防止フィルムを貼る。



### ⑤ ブレーカー

暖房器具の転倒などによる出火や停電からの復旧時における通電火災(破損した電気コードのショートによる出火など)を防ぐため、感震ブレーカー(大きな揺れを感知すると自動的に電気を遮断する)を設置する。

分電盤タイプ



地震発生時に自動的に電気を遮断



コンセントタイプ



## ● 火災が発生してしまったら

初期消火は出火後2～3分が大事です。これ以上火災が続くと、火が天井にまわり手がつけられなくなります。ただし、大きな揺れの最中に無理に火を消そうとすると危険です。まずは身の安全を図りましょう。

炎が天井まで届くくらいになった ➡ 初期消火をやめ、すばやく避難

家の外に避難したら ➡ 周囲に大声で火災の発生を知らせ、119番通報を

火災の規模が大きい場合 ➡ 広域避難場所等へ避難

## 備蓄品や非常持出品

地震発生直後は、食料や日用品を手に入れることが難しくなります。家族構成を考えて、必要な備蓄をしておきましょう。また、すぐ取り出せるところに非常持ち出し品を準備しておきましょう。

備蓄する量は**1週間分**、**最低3日分**です。

必要量をリュック等に入れて、非常時にはすぐに持ち出せるようにしておきましょう。

項目	品名	チェック欄	項目	品名	チェック欄	項目	品名	チェック欄
水	水缶・ペットボトル		食料品	携帯ラジオ (予備電池含む)		貴重品	現金(小銭も)	
	簡易食料(ゼリー飲料等)			懐中電灯 (予備電池含む)			預金通帳、有価証券類、印鑑	
	インスタント・レトルト食品			モバイルバッテリー (携帯充電器)			健康保険証の写し	
	缶詰 (缶切りを使わなくても開くもの)			使い捨てカイロ			本人確認書類	
	フリーズドライ食品			マッチ、ライター		医薬品等	傷薬、目薬、消毒薬	
食器用具	皿・コップ (紙・プラスチック)		ポリタンク		風邪薬、胃薬			
	割りばし スプーン・フォーク		スリッパ		常備薬、おくすり手帳			
	缶切り、ナイフ		軍手		トイレパック(携帯トイレ)			
	鍋、カセットコンロ		ロープ、ガムテープ		トイレットペーパー			
衣類等	上着、下着類		ビニールシート、敷物		洗面用具、タオル			
	帽子、ヘルメット		ゴミ袋		石鹸、シャンプー			
	毛布		ビニール袋		ティッシュ ウェットティッシュ マスク			
	雨具、傘		ラップ、アルミホイル		生理用品			
			筆記用具、メモ帳		ガーゼ・包帯 ばんそうこう・三角巾			
			ホイッスル		アルコール消毒液			
					体温計			

乳幼児がいるなどご家庭の状況に合った備蓄品や非常持出品を用意しましょう。

# 避難の流れ

## 地震発生 その場にあった身の安全の確保

### 自宅にいるとき

- クッションや布団、枕など近くにあるもので頭を守る。
- 丈夫な机の下に身を隠す。
- ガラスの破片などでケガをしないように注意する。
- あわてて外に飛び出さず、ドアや窓を開けて出口を確保する。

### 外にいるとき

- 自動販売機やブロック塀、電柱など倒れやすいものから離れる。
- カバンなどで頭を守り、看板や外壁など落下物の危険性のある建物から離れる。
- 垂れ下がっている電線やガス漏れしている場所には絶対に近づかない。
- 道路が液状化や地割れを起こしている場所には近づかない。

### エレベーターに乗っているとき

- 全ての階のボタンを押して、停止した階で降りる。
- 閉じ込められたとき、非常ボタンやインターホンで連絡を取り救助を待つ。
- 余震の可能性もあるため、避難にエレベーターは使用しない。

### 車を運転中のとき

- 急ブレーキをかけず、ハンドルをしっかり握り、徐々にスピードを落として道路わきに停車する。
- 揺れがおさまるまで、車内のラジオなどで情報収集する。
- 車を離れるときは、緊急で移動させることもあるため、キーを付けたままにする。

### すばやく火の始末

- 火を使っているときは、揺れがおさまってから、あわてずに火の始末をしましょう。
- 火が出たら大声を出して周囲に知らせ協力して初期消火。

## 周辺の状況を確認 自宅や隣家の倒壊・火災等の危険がないか

危険がない

危険がある

### いっつき避難場所に避難



#### 公園や広場

次の避難場所に移動する前に一時的に集まり、被害状況を確認する任意の場所。  
※いっつき避難場所を経由せずに地域防災拠点等へ避難する場合があります。

自宅で生活ができない

いっつき避難場所に火災の危険がある

### 広域避難場所



#### 大きな公園や大学など

大規模火災の熱や煙から生命・身体を守るために一時的に避難する場所。

詳しい場所は地図面へ

自宅で生活ができない

### 避難時の注意

- 移動はほぎわ、狭い道を避ける
- 避難は徒歩で。自動車は厳禁



### 地域防災拠点(避難所)



#### 地域防災拠点の主な役割

- ① 避難生活を送る場所
- ② 在宅避難者が、水・食料、生活用品を確保できる場所
- ③ 救助・救出活動の拠点となる場所
- ④ 安否確認や被害状況の情報を収集・発信する場所

#### 〈地域防災拠点の運営〉

地域の皆さんを中心に、学校・行政・避難者が協力して行います。

家屋の倒壊などにより自宅で生活できない人が一定期間避難生活を送る場所です。港北区では、市立の小・中学校29か所を指定し、横浜市内で震度5強以上の地震を観測したときに、全ての地域防災拠点を開設します。

地域防災拠点では、最低限の食料・水の備蓄、救助活動用資機材の整備などがされており、これらを活用し、徐々に体制を整えていきます。

詳しい場所は地図面へ

### 福祉避難所

地域防災拠点での避難生活が困難な方の避難所



#### 福祉施設など

区の保健師などが、心身の状態や受入施設の状況等を勘案し、福祉避難所への避難を判断します。**直接避難ができる場所ではありません。**

詳しい場所は地図面へ

## 乳幼児を連れた避難の基本



子どもを守るポーズ

### ●歩ける子どもでも基本は抱っこで避難

避難するときは、歩ける子どもであっても、抱っこをして子どものけがを防ぎ、はぐれないようにします。靴も履かせておくようにし、ヘルメットや帽子で頭を守るようにしましょう。

### ●ベビーカーで避難しない

停電でエレベーターが動かない、建物やブロック塀の倒壊で道がふさがれベビーカーが通行できないなどのことが考えられます。

抱っこ紐での避難を想定しておきましょう。

### ●はぐれた時も想定して準備しておく

子どもと離れないようにするのが原則です。万が一離れてしまった時のことも考え、探すための家族写真を持っておくようにする、子どもに持たせる避難バッグに連絡先等を書いたものをポケットに入れておく(※防犯上外から見えないようにしておく)などの備えをしておきましょう。

# 在宅避難

## 在宅避難のススメ

大地震が起きたら、地域防災拠点に避難するものだと思っていませんか？ 地域防災拠点の収容人数や備蓄数量には限りがあり、プライバシーの確保や集団生活によるストレスを感じる等の課題もあります。自宅が安全に生活を送れる状態であれば、在宅避難をしましょう！

### 在宅避難に向けた日頃の対策

自宅で生活するために、家の対策や必要な食料品・生活必需品の備蓄をするなど、日頃から対策を進めておきましょう。

家の対策 ▶ **自宅の安全対策** **共同住宅での備え** をチェック ライフラインがおおむね復旧するまでの日数

備蓄 ▶ **備蓄品や非常持出品** をチェック

早い 電気 1週間 水道 3週間 ガス 5週間 遅い

## 在宅避難中に物資などが必要になったら

詳しい場所は地図面へ

地域防災拠点では水や食料などの物資や開設中の医療機関などの情報を提供しています。また、断水したときには、災害用地下給水タンク、緊急給水栓及び耐震給水栓がある場所で飲料水を得ることができます。

### トイレ対策

地震が起きると断水や下水管の損傷等で、トイレが使えなくなることがあります。水が流れても下水管が損傷していれば、逆流することもあります。そのため、地震発生直後は、トイレパック（携帯トイレ）を使いましょう！

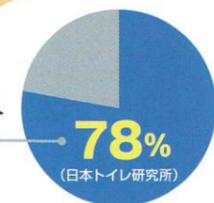
**トイレが使えなくなったらどう対処しますか？**  
～トイレパックの重要性～

被災者の声

東日本大震災のとき水洗トイレが使用できなくて、トイレはかなり不衛生でした。

トイレに行くのが嫌で、水分や食事の摂取を控えてしまいました。日頃から、トイレパックを備蓄しておけばよかったです。

東日本大震災時  
9時間以内に  
トイレに行きたくなった人



### トイレパック備蓄の目安

家族の人数×最低3日分×一日当たりのトイレ回数想定

例えば4人家族で一人一日5回 トイレに行くとする... 4人×3日×5回=60セット

## 共同住宅での備え

### マンションでの揺れについて

高層階では、大きくゆっくりした揺れにより、家具類が転倒・落下・移動する可能性が高くなるため、特に家具の固定などの対策が必要です。



### 備蓄について

各家庭での備蓄のほか、共同住宅全体でも救急用品や救助用資機材などを備蓄しましょう。  
エレベーター内の備蓄も検討しましょう。



### 管理組合や住人同士での協力

● 防災設備の点検や防災訓練のお知らせなど、管理組合からの連絡に目を通しましょう。  
● フロアの世帯数や年齢層などを把握し、管理組合と協力し、災害時の行動のマニュアルなどを作成しましょう。



### 避難路について

● 災害時には、エレベーターの使用や玄関からの出入りができなくなる可能性があるため、非常階段や非常扉の場所、ベランダの避難ハッチ（非常脱出口）や蹴破り戸の使い方を確認しましょう。  
● 避難器具の周りに物を置かないようにしましょう。



## 帰宅困難者になってしまったら？

大地震が起これると、公共交通機関がしばらく運休し、帰宅が困難になります。駅前や繁華街は人が滞留し、大混乱になる可能性も考えられます。むやみに移動を開始せずに正確な情報収集を心掛け、職場や施設などとどまるようにしましょう。

移動中など屋外で被災し帰宅困難となった方を支援するため、トイレパックや水などの備蓄品や、公共交通機関の運行情報を提供する帰宅困難者一時滞在施設を指定しています。利用の際は「一時滞在施設NAVI」にて、施設の開設状況を確認してください。

### 慌てないための備えが必要です ～職場での備え～

一時滞在施設ナビ 検索



- 無理に帰宅しなくて済むように、職場に泊まれる準備をしておきましょう。
- 帰宅せざるを得ない場合に備えて、職場に帰宅グッズを用意しておきましょう。

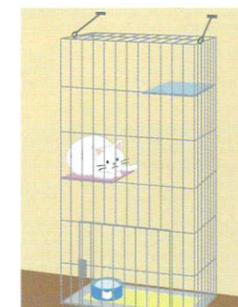
### 帰宅グッズの例

- 携帯ラジオ  地図  簡易食料（お菓子など）  飲料水
- モバイルバッテリー（携帯充電器）  懐中電灯  雨具
- 動きやすい服装  スニーカー  タオル

## 備えましょう！ペットの災害対策



災害時に大切なペットと一緒に安全に避難するため、今できる備えをしましょう。飼い主やペットの情報を記載できるペット防災手帳を区役所環境衛生係（3階39番）で配布しています。



### ペットがいる場所の安全確認

屋内ならばケージ・水槽等の転倒防止、屋外ならばブロック塀・柵の倒壊防止の対策をしましょう。

### 在宅避難の準備

自宅に被害がなく、二次災害の恐れもない場合、在宅避難をお勧めします。住み慣れた自宅の方が、人もペットもストレスの少ない避難生活を送れます。

### ペットのための備蓄品準備

食料・生活用品の備蓄に加え、薬や療法食が必要な場合は命に関わるので、必ず備蓄しましょう。

- 7日分（最低5日分）以上の食料、水、常備薬  食器  予備の首輪やリード
- キャリーバッグやケージ  トイレ用品（ペットシートやトイレ砂）
- タオル、新聞紙  油性ペン、カッター、ガムテープ等



### 預け先の確保

同行避難が困難な場合を想定し、事前にペットを預かってもらえる親族や友人、ペットホテル等を探しておきましょう。

## 防災訓練に参加しよう

いざという時に、すぐに正しい行動がとれるように、地域防災拠点や自治会町内会等で行われている防災訓練に積極的に参加しましょう。



### 防災訓練に参加するメリット

- 災害時の対応方法を習得できる。
- 地域の人との協力関係を築ける。
- 災害時の課題が見えてくる。

### 地域防災拠点での訓練例

- 避難者の受付・避難者リストの集計訓練
- 備蓄資機材の組立・操作訓練
- 飲料水の確保訓練
- 生活場所の区割り訓練
- トイレ対策訓練
- 炊き出し訓練
- 夜間訓練
- など

### 自治会町内会での訓練例

- 要援護者の安否確認
- 地域防災拠点への避難方法の確認
- 短期間の避難を想定した訓練
- 初期消火訓練
- など

# 防災情報 ~デマや誤情報に惑わされず、正確な情報を収集しましょう。~

## ●横浜市防災情報ポータル [横浜市 防災ポータル 検索](#)

横浜市の気象・地震情報、避難情報などを掲載しています。  
また、ライフラインや鉄道運行状況を確認できます。



## ●よこはま防災e-パーク [横浜 防災パーク 検索](#)

時間や場所にとらわれることなく、  
ウェブサイト上で動画等のコンテンツにより  
防災を学ぶことができます。



## ●港北区ウェブサイト [港北区 防災・災害 検索](#)

港北区の防災に関する情報を掲載しています。



## ●横浜市避難ナビ

ハザードマップの確認や避難所へのルート検索など、  
平時から災害時までを一体的にサポートするアプリです。



App Store  
◀iOSの方は  
こちら



Google Play  
◀Androidの方は  
こちら

## ●横浜市防災情報Eメール [横浜市 防災情報Eメール 検索](#)

地震震度情報、気象警報・注意報等を始めとする  
防災情報をEメールで配信するサービスです。  
防災情報をリアルタイムで入手することができます。



◀メールはこちら  
(メールアプリが起動します。  
空メールを送信してください)

## ●わいわい防災マップ [わいわい防災マップ 地震 検索](#)

災害の危険性を表す各種ハザードマップ等を  
ウェブサイト上で閲覧できます。



## ●X(旧ツイッター)

災害時の情報が、インターネット上のコミュニケーションサービスであるXを通じて配信されます。  
[【総務局危機管理室】@yokohama\\_saigai](#) [【港北区】@yokohama\\_kohoku](#)

## ●防災スピーカー

区役所や地域防災拠点の小・中学校などにJアラートの緊急情報などを放送するため、設置しています。  
港北区では、現在13か所に設置されています。 [詳しい場所は地図面へ](#)

## 災害用伝言ダイヤル 171

【伝言の登録の仕方】

171 → 1 → 電話番号入力 → 自分の電話番号 → 30秒以内に避難場所などを簡潔にお話してください。(ガイダンスが流れます)

【伝言の再生の仕方】

171 → 2 → 電話番号入力 → 自分の電話番号 → 伝言の聴取～続けて伝言の追加もできます。(ガイダンスが流れます)

※携帯電話の場合は、各社によって利用方法が異なりますので、サービスの確認をしてください。

※毎月1日、15日は体験利用が可能です。詳細は災害用伝言ダイヤルのウェブサイトをご確認ください。

[災害用伝言ダイヤル 検索](#)



横浜市では、市民の皆様による自助・共助の取組の参考にさせていただくために、「防災よこはま」を作成しています。

詳しくは、 [防災よこはま 検索](#)



# 港北区のあゆみ

- 昭和14年 港北区誕生(現在の港北区、緑区、青葉区、都筑区をあわせた区域で、人口は約5万人)
- 昭和39年 東海道新幹線の開通に伴い新横浜駅が開業
- 昭和44年 緑区(現在の緑区、青葉区及び都筑区の一部)を分区分
- 昭和53年 区新総合庁舎が現在地に開設
- 昭和60年 横浜―新横浜間で市営地下鉄の開通
- 平成元年 横浜アリーナがオープン
- 平成5年 新横浜―あざみ野間で市営地下鉄の開通
- 平成6年 一部を都筑区に編入、現在の港北区となる
- 平成10年 横浜国際総合競技場(日産スタジアム)がオープン
- 平成15年 鶴見川多目的遊水地(新横浜公園)運用開始
- 平成20年 市営地下鉄グリーンラインの開業
- 令和5年 相鉄・東急直通線の開通、新綱島駅開業
- 令和6年 港北区民文化センター(ミズキーホール)がオープン

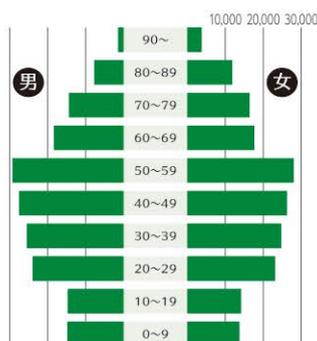


# 港北区の統計

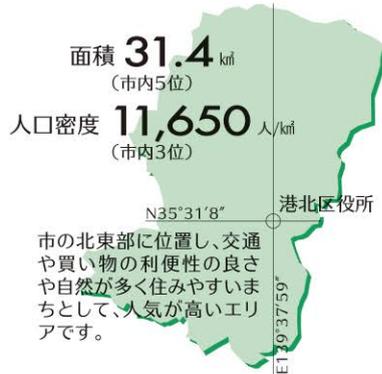
人口 **365,796** 人  
(市内1位)  
(令和6年11月1日現在)



世帯数 **183,731** 世帯  
(市内1位)  
(令和6年11月1日現在)



平均年齢 **44.4** 歳  
(令和6年9月30日現在)



(令和6年11月1日現在)  
「統計情報ポータル」より

# 港北区のシンボルマーク



港 北 区

昭和63年に区制50周年を記念して制定されました。港北の「北」という文字を使い、未来に向けて2羽の鳥が協調・発展する姿を表現しています。



区の花 ウメ

区の花はウメ、区の木はハナミズキです。平成3年に選定され、平成5年にマークが制定されました。



区の木 ハナミズキ

# 港北区のキャラクター

港北区ミズキー



「港北区ミズキー」は、区の木ハナミズキの妖精です。平成21年に区制70周年を記念して誕生しました。区ウェブサイトなどでデザインなどを公開しています。

港北区ミズキー



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

公式マスコットキャラクター  
トウクツトウク

GREEN×EXPO 2027は、私たちの生活に大きな影響をもたらす気候変動に着目した「環共」をテーマとする、環境と共生し市民と共に創る日本で初めての国際博覧会です。自然・人・社会が共に持続するために、地球の限界や脱炭素社会を見据え、「人々の環境への意識や行動は2027年の横浜から変わった」と言われるよう準備を進めていきます。



(公社)2027年国際園芸博覧会協会より提供

- 開催期間** 2027年3月19日(金)~9月26日(日)
- 開催地** 神奈川県横浜市・旧上瀬谷通信施設
- テーマ** 幸せを創る明日の風景  
~Scenery of the Future for Happiness~
- 開催者** 公益社団法人  
2027年国際園芸博覧会協会



詳細はこちら▲

参加費  
無料

令和6年度  
防災講演会・区民フォーラム

# 災害に自分て備え、 地域て助け合おうこと

いざという時、自分の身は自分で守るという「自助」が基本。  
また、近所や地域の方々と助け合う「共助」もとても重要です。  
地域のつながりの力で、災害への備えを進めていきましょう。



講師 蝶野 正洋 氏  
プロレスラー

1963年シアトル(USA)生まれ、東京出身。1984年に新日本プロレスへ入門。近年は救急救命と地域防災の啓発活動に力を入れ、日本消防協会の「消防応援団」、日本AED財団の「AED大使」なども務める。

来場者  
プレゼント

来場者全員に会場限定の  
蝶野マグネットをプレゼント!  
**限定10個はサイン入り!**  
※サイン入りはランダムで封入

日時

令和7年2月8日(土)

11:00~12:00(10:00開場)

会場

港北公会堂

港北区大豆戸町26-1

定員

先着500名様

事前申込制・参加費無料

※こども用休憩室あり ※手話通訳あり

※車いすスペースあり

お申込みはこちら



申込期間

1月6日(月)9:00~

1月31日(金)17:00まで



アクセス

- ▶ 東急東横線「大倉山駅」より徒歩約7分
- ▶ JR横濱線・横浜市営地下鉄「新横浜駅」より横浜市営バス・川崎鶴見臨港バスで約7分「港北区総合庁舎前」下車 徒歩約1分

## LIVE 映像通信システム(映像 119)を活用した訓練等の実施について（ご案内）

平素から、消防行政にご理解、ご協力いただき厚くお礼申し上げます。

横浜市消防局では令和 5 年 2 月から「LIVE 映像通信システム(映像 119)」という新しい取り組みを始めています。

LIVE 映像通信システム(映像 119)とは通報者の方と司令センターの間で、映像の送受信ができる仕組みで、傷病者の状況を司令センター職員が確認しながら応急処置等をお伝えするものです。

つきましては、地域での消防訓練等において、新たな訓練メニューとして本システムをご活用ください。

### 1 依頼事項

【地区連長】地区連合定例会等で周知をお願いします。

【単位会長】新たな訓練メニューとして本システムをご活用ください。

### 2 訓練内容

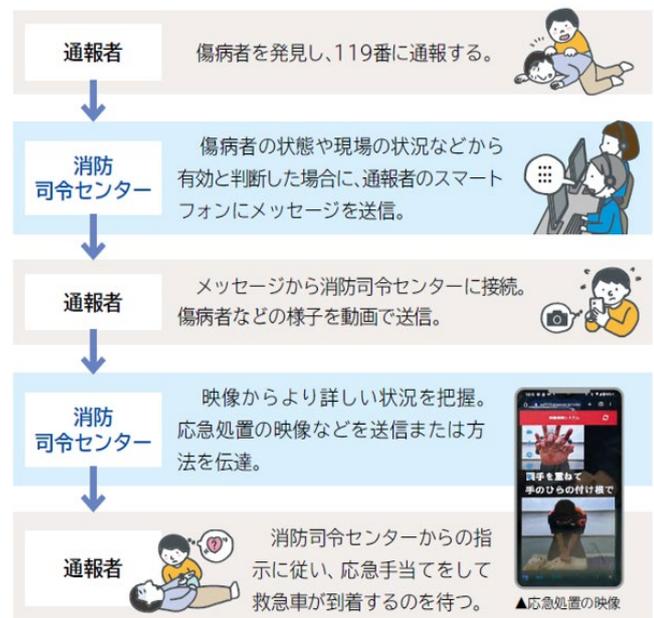
消防職員立ち合いのもと、「LIVE 映像通信システム（映像 119）」で通報者と消防司令センターをつなぎます。（訓練時間は 3 分程度）実際の通報と同じ手順が体験できますので、ご活用ください。

### 3 申し込み

消防司令センターとの調整が必要となりますので、訓練日 1 か月前を目安に下記担当まで電話またはメールにてご連絡をお願いします。

### 4 その他

このシステムは使用に際して事前登録、アプリ等を必要としませんが、動画の送信には通信料がかかります。



#### 【担当】

港北消防署総務・予防課予防担当

電話・FAX 045-546-0119

メール [sy-kouhoku-yobou@city.yokohama.lg.jp](mailto:sy-kouhoku-yobou@city.yokohama.lg.jp)

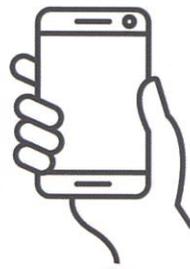
# 大切な人の命を守るために 映像119 始めました

映像119とは？

スマートフォンを利用して災害や救急現場の映像を送信できます。

救急車が到着するまでの適切な対処方法を映像で配信します。

～救急車が到着するまでにできること～



映像119でリアルタイムに映像を送信

対処方法を映像で配信

司令室

救急車が到着するまでの間に  
適切な対処方法を配信します

- 熱性けいれん
- 胸骨圧迫(心マ)
- 気道異物除去

※随時追加していきます



アプリ不要



スマートフォンで  
利用可能です



火事や災害の映像を  
消防隊へ情報提供し  
迅速的確な活動に繋がります



届いたショートメッセージに記載の  
URLをタップするだけで  
利用可能です



GPSを有効にすることで  
位置情報が消防局に送られます

※システムの利用料は、通報者負担となりますのでご了承ください

横浜市消防局司令課

TEL 045-334-6725 FAX 045-334-6720 Mail sy-shirei@city.yokohama.jp



自治会町内会長 各位

港北区長 竹下 幸紀

令和 6 年度港北区自治会町内会長感謝会の開催について（ご案内）

日ごろから地域社会の振興と住民福祉の向上につきまして、多大なご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、日ごろから地域住民のリーダーとしてご尽力をいただいている自治会町内会長の皆様に対し感謝の意を表するため、「令和 6 年度港北区自治会町内会長感謝会」を開催いたします。

ご多忙の中誠に恐縮ですが、何卒ご出席賜りますようよろしくお願いいたします。

なお、ご出欠のお返事につきましては、同封いたしました返信用封筒にて 2 月 5 日（水） までにご返信ください。

1 開催日時

令和 7 年 2 月 27 日（木）午前 11 時から午後 1 時まで

受付：午前 10 時 30 分から

2 会場

ソシア 21（港北区岸根町 6-1

電話：472-7777）

※ 新横浜駅前ロータリーから送迎バスが 10 分おきに出ています。

3 内容

- ・ 式典（自治会町内会長永年在職者表彰）
- ・ 小宴



担当：地域振興課地域活動係 飯島、石田

電話：540-2234 F A X：540-2245

Mail：ko-jichikai@city.yokohama.lg.jp

# 避難所と在宅避難の支援について

～港北区防災担当者にきいてみましょう～

とき 2025年2月16日(日)

時間 14:00～16:00 (午後開催ですのでご注意ください)

受付開始 13:30

場所 港北区福祉保健活動拠点 多目的研修室

(港北区社会福祉協議会 3階) Zoom 併用

講師 港北区役所 防災担当

会場参加 定員 50名 先着順(手話通訳あり)

## こんな疑問ありませんか？

- ・行政からの物的支援がとどかない2日目3日目の避難所生活について
- ・避難所の収容人数には上限があるの？
- ・避難所運営は拠点運営委員会のみで行うの？
- ・避難者の管理はどう考えているの？
- ・避難者の受付ってICT化できているのか？できているならば使ってみたい！

区役所の担当の方に教えてもらいましょう。

もちろんまだ決まっていないこともあるでしょうけれど、質問ぶつけてみましょう！

申し込みは google フォーム (下記 URL か二次元コード) から、または裏面 FAX 用紙にて

<https://x.gd/DhZ85>

二次元コードからも申し込み可能です

※会場のほか Zoom での参加も受け付けます

※手話通訳が必要な方は、会場参加をおねがいします

※Zoom 参加の開設情報(URL, ミーティング ID、パスワード)は

お申込みいただいた方にメールでお知らせいたします

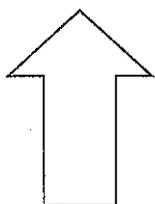
※講演は 60 分予定 残りの時間を利用して日頃疑問に思っていることを聞いてみましょう

事務局 〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町 13-1 吉田ビル 206 港北区社会福祉協議会

Tel045-547-2324 Fax045-531-9561



避難所に入れるかなあ  
荷物はこれで足りるかなあ  
避難所でお手伝いできることってなんだろう  
心配だあ



# 港北区社会福祉協議会

(港北区災害ボランティア連絡会事務局 山田・天倉 行)

FAX: 531-9561

2025/2/16(日)災害ボランティアセミナー

## 申込書

申込期日 2025年2月9日(日)

参加者氏名	住所(町名まで 番地は不要)	TEL/FAX番号 Zoom参加の方は メールアドレス	参加にあたって
			参加方法 会場・Zoom 手話通訳 要・不要 会場での介助 要・不要

★ご記入していただいた個人情報は、港北区災害ボランティア連絡会からの  
お知らせ以外には使用いたしません。

FAX 531-9561

# 横浜マラソン2024

大倉山地区スポーツ推進委員 飯田 直人

## 横浜マラソンを終えて

10月27日(日)、横浜マラソンの『スタート前トイレ案内・誘導』としてお手伝いをして参りました。早朝の集合時は肌寒かったですが、スタート前には気温も上がり汗ばむくらいでした。

早い時間はトイレを利用するランナーも少なくスムーズに誘導できましたが、ス



タートが近づくにつれ大混雑!!

『トイレ待ちの列誘導』と『トイレを利用するランナー、利用しないランナーの区分け』が毎回の課題。

スタート後にトイレエリアを閉め、落ちてくるゴミを拾い総出で『分別』。ペットボトルのラベル、キャップもしっかり分けました。

夕方、最寄り駅で偶然参加ランナーに声をかけられ『ありがとうございます』と

開催日	10月27日(日)
会場	パシフィコ横浜ほか
スポ進動員数	64人

労いの言葉をいただきました。とても気持ちの良い1日でした!

参加された皆様、お疲れ様でした!



第80号  
港北区スポーツ推進委員  
連絡協議会広報紙

# 活き生きスポ進

KOHOKU

令和7年1月発行

●発行者・編集  
港北区スポーツ推進委員連絡協議会  
●事務局  
横浜市港北区大豆戸町26-1  
横浜市港北区役所地域振興課内  
電話 045-540-2238  
FAX 045-540-2245

## 第29回 港北区ペタンク大会

新吉田地区スポーツ推進委員 江藤 和広

木枯らし1号が吹いた数日後の11月10日(日)、第29回港北区ペタンク大会が開催されました。この日は、朝から曇り空となり肌寒い気温での開催でした。小雨がちらつくときもありましたが、無事に大会を終了することができました。

各地区を勝ち抜いたチームと一般参加チーム計40チームによる予選リーグが行われ、リーグ上位2チームが決勝トーナメントに進み、優勝を目指す形式で行われました。

各試合熱戦が繰り広げられ、決勝トーナメントを勝ち上がった大曽根ワン個々パトロールが優勝し、同じメンバー2回目の優勝を飾りました。

開催日	11月10日(日)
会場	鶴見川樽町公園
参加人数	120名
スポ進動員数	36名

順位		
第1位	大曽根地区	大曽根ワン個々パトロール
第2位	菊名地区	大豆戸A
第3位	大倉山地区	大倉山ハイムA
第4位	城郷地区	城郷堀崎A



スポ進は審判等の運営で従事しました。

大会委員長による円滑なマイク進行



### ? ペタンクとは

ペタンクとは、金属製の球を投げたり、転がしたりして、目標の球により近づけるかを競う、フランス生まれの簡単なスポーツです。港北区スポーツ推進委員連絡協議会では「年齢を問わず、だれでも楽しめる」生涯スポーツとして普及活動に取り組んでいます。

参加者による入魂の投球!!

大会の対戦表

## 第29回 港北区ペタンク大会優勝

### 大曽根ワン個々パトロール 大曽根地区

地区大会前に大曽根小学校で練習を行い、地区大会を勝ち上がり、この大会に出場が決まってから練習を重ね、優勝を勝ち取りました。表彰後のコメントでは「うれしいです」と笑顔で応えてくれました。年齢は不祥ですが、「これで世代交代だね」と冗談交りに同じ地区の若い方々とお話をしていました。

誰でも参加できるペタンク、世代交代ではなく、2連覇・3度目の優勝を目指して続けていただきたいと思います。



開催日	11月30日(土)
会場	横浜アリーナ
スポ進動員数	26人



いながらも役に立てて良かったと思える業務でした。

運営に従事された皆様、お疲れ様でした。

# 2024 ふるさと港北 ふれあいまつり

菊名地区スポーツ推進委員 柿沼 亮

2024年度ふるさと港北ふれあいまつりが 11月30日に横浜アリーナで開催されました。天気もよく、多くの方にご来場いただきました。スポーツ推進委員ブースではポッチャ体験を行い、多くの方が楽しんでいるようでした。



私は運営補助で抽選会での誘導・整理、抽選受付、賞品渡しの業務を行いました。

お昼頃には長蛇の列ができるほど混雑し、なかなか忙しい現場でした。抽選クジをめくるとの皆さんの楽しそうな顔がとても印象的で、忙し

# 令和6年度 北部4区交流会

開催日	7月21日(日)
会場	横浜市青葉スポーツセンター
スポ進動員数	11人

日吉地区スポーツ推進委員 喜田 賢次

スポーツ推進委員北部4区交流会が、青葉区主催で青葉スポーツセンターにて7月21日に開催されました。小学生スポーツフェスティバルと日程が重なってしまい、港北区からの参加は小人数でしたが神奈川県の数名を加え、大勢の賑やかな

「ポッチャ大会」になりました。スポーツセンターの外は暑い日でしたが、体育館の冷房調整が出来ず冷えすぎ状態、些か贅沢な悩み?来年度は神奈川県も入れて4区から5区になり、交流会が更に楽しくなりそうです。



# 小学生スポーツフェスティバル

高田地区スポーツ推進委員 吉田 勝広

## 色々なスポーツを手軽に体験

7月21日(日)、港北スポーツセンターで開催。参加者はのべ384人と昨年の1.4倍近くに増えた。小学4年生以下が約9割で、ユニホック、ポッチャ、タグラグビーなどは、初体験だった者も多かったようだが、夢中になっている姿が見られた。保護者からは「子どもの年齢や体調に合わせて自由に好きなスポーツを選べるのが良い」、「短時間ながら色々な種目が楽しめた」、「子ども達



夢中になり、活発に動く子どもたち。(ユニホック)



開催日	7月21日(日)
会場	横浜市港北スポーツセンター
スポ進動員数	37人



子どもたちを見守り、指導をする委員たち(左:ポッチャ/右:タグラグビー)

がいきいきしていた」という声が聞かれた。子どもたちに体を動かす楽しさを知ってもらったイベントだったが、アンケートでは良かったという回答は1件もなく、満足度は非常に高かった。

## 子どもたちに寄り添うスポーツ推進委員たち

港北区各地区のスポーツ推進委員37名が従事し、安全に配慮し子どもたちにルールを教えたりしながらサポート活動をした。「たくさんのスタッフが誘導や説明に配置されており、子どもは安心して楽しんでいた」、「小学生だと身体の大きさに幅がありますが、スタッフの皆さんが上手に声かけをして活動させてくれました。ありがとうございます」と感謝の声も頂くことができた。



# 2024ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ 横浜大会

大曽根地区スポーツ推進委員 青山 美奈子

開催日	5月11日(土)・12日(日)
会場	山下公園周辺特設会場(山下公園スタート・フィニッシュ)
スポ進動員数	18人(5月11日(土)のみ)

各自、配置された場所へ移動し所定の位置にコーンを並べ沿道に立ちました。

レースが始まり高速で通過する選手の方に圧倒されながら、拍手と声援を送りました。

走りながらも私達の声援に手を上げて応えてくださった選手の皆さんの姿がとても印象的でした。



# 2024横浜八景島トライアスロンフェスティバル

港北区スポーツ推進委員連絡協議会事務局 渡邊 信彦

開催日	9月29日(日)
会場	横浜・八景島シーパラダイス、LINKAI金沢臨海部産業団地周辺
スポ進動員数	9人

## 海と雄姿

私は今回初めて同イベントに参加し、海に面したランコースで従事しました。

八景島の潮風とトライアスリート達の気迫を感じながらコース誘導を行った経験は、かけがえのないものになりました。



# ラポールの祭典2024

城郷地区スポーツ推進委員 荒木 和也

開催日	9月22日(日)
会場	障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール
スポ進動員数	3人(今回が初の動員)

9月23日、障害者スポーツ文化センター「横浜ラポール」にて開催された「ラポールの祭典」に参加し、車椅子テニス体験、耳の聞こえない陸上選手の「スタートランプ体験」などの案内に従事しました。

また、自ら車椅子バスケットなどの競技を体感し、更に障害者スポーツへの関心が高まりました。



# 第37回 大倉山 観梅会

提供：港北観光協会

令和7年 2月22日(土)・23日(日) 午前10時～午後3時

※実施内容は、主催者の判断により変更または中止になる場合があります。

野点、大倉山梅酒「梅の薫」の新酒の試飲・販売、地元商店街等による出店、園芸品販売、三曲演奏、舞踊などのステージ

## こうほく梅の写真コンテスト

### 2025 作品募集

港北区の花“梅”をテーマにした、区内で撮影した作品を募集します。A4サイズ(四つ切Wも可・単写真のみ)に応募票を貼付。1人2点まで。

詳細は

こうほく梅の写真



### 2024 入賞作品展

令和7年2月18日(火)～24日(月) | 大倉山記念館  
午前10時～午後5時(初日は午後1時から) | ギャラリー



東急東横線大倉山駅徒歩7分  
※大倉山公園には駐車場はありません。

問い合わせ先 大倉山観梅会実行委員会 (港北区役所地域振興課内)  
TEL.045-540-2234 【後援】港北区役所・港北観光協会

## URLのクリック、ちょっと待って！ そのメールやSMS\*は本物ですか？

宅配事業者名で「再配達の手続きはこちらへ」とメールが届いた。本物のメールだと思い、記載のURLをクリックし、クレジットカード番号などを入力した。その後、7万円の覚えのない請求が届いた。

(相談者:70歳代 男性)

宅配事業者、クレジットカード会社、通販サイトなどの実在する組織をかたり、ID、暗証番号、クレジットカード番号などの個人情報をだまし取る“フィッシング”が多発しています。

メールやSMS\*に記載されたURLは安易にクリックせず、公式サイトやアプリからアクセスしましょう。

※SMS:ショートメッセージサービス

### ⚠️ トラブル防止のポイント

- ☑️ 携帯電話等の迷惑メール対策機能を活用する！
- ☑️ 事業者の公式サイトでフィッシングに関する情報がないか確認する！
- ☑️ 個人情報を入力してしまったら、すぐにクレジットカード会社等に連絡する！



## 港北区の犯罪発生状況

### 1 刑法犯認知・検挙件数

	認知件数				検挙件数			
	令和6年 (1月~12月末)	令和5年 (1月~12月末)	前年増減		令和6年 (1月~12月末)	令和5年 (1月~12月末)	前年増減	
			件数	率(%)			件数	率(%)
<b>総数</b>	<b>1691</b>	<b>1728</b>	<b>-37</b>	<b>-2.1%</b>	<b>594</b>	<b>651</b>	<b>-57</b>	<b>-8.8%</b>
凶悪犯	17	16	+1	+6.3%	10	9	+1	+11.1%
粗暴犯	107	136	-29	-21.3%	80	89	-9	-10.1%
窃盗犯	1201	1181	+20	+1.7%	374	428	-54	-12.6%
知能犯	182	199	-17	-8.5%	50	35	+15	+42.9%
風俗犯	40	16	+24	+150.0%	32	19	+13	+68.4%
その他	144	180	-36	-20.0%	48	71	-23	-32.4%

### 2 窃盗犯認知・検挙件数

	認知件数				検挙件数				
	令和6年 (1月~12月末)	令和5年 (1月~12月末)	前年増減		令和6年 (1月~12月末)	令和5年 (1月~12月末)	前年増減		
			件数	率(%)			件数	率(%)	
侵入盗	空き巣	29	26	+3	+11.5%	7	57	-50	-87.7%
	事務所荒し	1	7	-6	-85.7%	5	0	+5	---
	その他	124	35	+89	+254.3%	40	36	+4	+11.1%
非侵入盗	自動車盗	45	11	+34	+309.1%	4	10	-6	-60.0%
	オートバイ盗	28	30	-2	-6.7%	6	1	+5	+500.0%
	自転車盗	364	347	+17	+4.9%	24	29	-5	-17.2%
	車上狙い	27	143	-116	-81.1%	3	93	-90	-96.8%
	ひったくり	2	3	-1	-33.3%	2	1	+1	+100.0%
	置引き	33	69	-36	-52.2%	13	12	+1	+8.3%
	万引き	229	255	-26	-10.2%	144	128	+16	+12.5%
	その他	319	255	+64	+25.1%	192	21	+171	+814.3%

## 特殊詐欺発生状況 (令和6年1月~12月末)

港北区内
66件 (前年比 -16件)
約1億8970万円 (前年比 約+2020万円)

## 港北警察署からの連絡



県下で自動車盗の被害が非常に増えております。港北区内でも、令和6年の被害件数は前年に比べて34件増加しています。

自動車にカギを掛けていても、犯人は「CANインベーター」という機械を使い、カギを解除して自動車を盗んでしまいます。

**ハンドルロック等の物理的な盗難防止装置を使い、被害を防ぎましょう。**

**神奈川県港北警察署**

(令和6年12月末現在)

地区名	町名	凶悪犯	粗 暴 犯				窃 盗 犯											知 能 犯		その他 刑法犯等	総 計	前 年 同 期	増 減	増 減 比	特 殊 詐 欺				
			暴 行	傷 害	恐 喝 そ の 他	小 計	侵 入 盗			非 侵 入 盗					合 計	詐 欺	そ の 他 知 能 犯												
							空 き 巣	事 務 所 荒 し	そ の 他	小 計	自 動 車 盗	オ ー ト バ イ 盗	自 転 車 盗	車 上 ね ら い				ひ つ た く り	置 引 き							万 引 き	そ の 他	小 計	
日吉地区	箕輪町		1			1			0	1	1	19				10	1	32	33	4		3	40	27	+13	+48.1%	2		
	日吉		7	1		8	1	1	2	1	2	22	1		3	13	18	60	70	7		25	102	101	+1	+1.0%			
	日吉本町	3	3	2		5	1	1	2		2	23			1	4	14	44	51	12		7	70	54	+16	+29.6%	8		
	下田町	1	1		1	2	9	2	11	1	2	2						5	10	23	3	5	31	15	+16	+106.7%	1		
篠原地区	富士塚					0	1	3	4									0	4	3		1	8	9	-1	-11.1%	1		
	篠原台町					0			0									2	2				2	2	+1	±0.0%			
	篠原町		8	2		10	2	1	3	8	1	7			3	2	5	26	39	5	1	8	53	67	-14	-20.9%	1		
	篠原西町	1				0		1	1									2	2	3	1	2	6	6	±0	--			
	篠原東					0	2	3	5			1					1	2	7			2	9	6	+3	+50.0%			
網島地区	仲手原					0	1		1			1					1	2	3	7		1	11	6	+5	+83.3%	2		
	網島台		1			1			0	3								4	5				5	6	-1	-16.7%			
	網島西		3	1		4	1	2	3	1	5	73	1	2	4	7	38	131	138	13	1	8	160	138	+22	+15.9%	7		
	網島東			5		5		1	2	3		34	1		3	34	16	88	96	9	6	6	111	120	-9	-7.5%	3		
城郷地区	網島上町		1	1		2			0			1						1	3	2			5	7	-2	-28.6%	2		
	鳥山町	2	1		1	2		4	4	3	3	2		1	3	8	20	26	3		3	32	34	-2	-5.9%				
	岸根町	1				0	1	5	6	2		1			1	3	7	13	4		2	19	19	±0	±0.0%	2			
大曾根地区	小机町		4	2		6		2	2	5		14	4		3	7	13	46	54	7		4	65	55	+10	+18.2%	1		
	大曾根	1		2		2			0			1	4	2		8	3	18	20		3	23	19	+4	+21.1%				
樽町地区	大曾根台					0	1		1		1	1					2	3	1			4	4	-1	--				
樽町		1		1		2			0	1	1	23	3			18	16	62	64	8	1	4	77	79	-2	-2.5%	2		
新吉田・あすなろ地区	樽町		1			1	1		1	1	1	1	3				13	19	21	1		1	23	22	+1	+4.5%			
	新吉田町			3		3		4	4	1	2	6				12	20	41	48	17	3	3	68	64	+4	+6.3%	9		
新羽地区	新吉田東		1	1		2		1	1	2	2	11	1		3	19	17	55	58	6		1	65	53	+12	+22.6%	3		
	新羽町	1				0			0	1		3				9	5	18	18	1			19	11	+8	+72.7%			
菊名地区	北新横浜					0			0	1		3																	
	新横浜	3	16	11	2	29	1		62	63	5	1	16	2	5	18	39	86	178	16	1	20	215	135	+80	+59.3%			
	菊名		1	1		2		4	4	2	2	24	2			15	23	68	74	9	2	2	85	76	+9	+11.8%			
	大豆戸町	1	4	1		5	3	11	14	3		14	1		1	8	15	42	61	20	1	14	96	95	+1	+1.1%	6		
師岡地区	錦が丘					0	1		1			5					1	6	7			1	8	3	+5	+166.7%			
	篠原北		1	1		2	1	3	4			1			1	4	6	12	1				13	6	+7	+116.7%	2		
	師岡町	1	1	1		2		4	4	1	1	26	2	2	26	10	68	74	2		7	83	66	+17	+25.8%	1			
高田地区	高田町	1				0			0				1					1	1	1			2	3	-1	--			
	高田東			1		1	2		2	1	1	3				1	5	11	14	4		1	19	18	+1	+5.6%	2		
	高田西		1			1		1	1	1	2	2			1	3	3	12	14	2		1	17	26	-9	-34.6%	1		
大倉山地区	大倉山	1	2	2		4		7	7	1	23	1		2	11	17	55	66	4		7	77	74	+3	+4.1%	3			
	町名不明					0			0									0	0				0		±0	--	1		
港北区全体			17	59	38	5	102	29	1	124	154	45	28	364	27	2	33	229	319	1047	1303	173	5	142	1623	1426	+163	+11.4%	60
前年同期			12	66	40	5	111	20	7	32	59	8	26	293	135	3	64	225	195	949	1131	173	6	158	1468			76	
増減			+5	-7	-2	±0	-9	+9	-6	+92	+95	+37	+2	+71	-108	-1	-31	+4	+124	+98	+172	±0	-1	-16	+155			-28	

※ 赤色の数字は令和5年の同期より増加している犯罪を表しています。  
 ※ 数字は全て手集計による暫定値です。



## 港北区の交通事故発生状況



	発生件数	死者数	負傷者数	子供（人数）	高齢者（人数）
令和6年	571	2	656	57	151
令和5年	657	0	768	50	188
増減	-86	+2	-115	+7	-37
増減率	-13.1%	-	-15.5%	+14.0%	-19.7%

令和6年12月末現在（暫定値）

### 12月の事故の特徴（港北区内）

#### 右折車と直進車による事故に要注意

12月中に発生した交通事故を分析した結果、右折車と直進車が関係する事故、いわゆる「**右直事故**」が増加していました。

特に、直進してくる二輪車は車体が小さいため、距離感や速度感覚を見誤ってしまいます。

対向車線に車両を見つけたら、**相手の動きをよく見てください。**

二輪車に乗車している方は、自分が周囲の運転手から「**どう見られているか**」を常に考えて、運転しましょう。



### 港北警察署からのお知らせ

#### ●「冬の備え」について●

降雪時・凍結時は、歩行者も車の運転手も「備え」が必要です。

◎歩行者の方は

- ・路面が凍結しているので滑り止めのある靴を履く。
- ・歩幅は小さく、すり足で歩く。

◎車の運転手の方は

- ・スタッドレスタイヤなどを装着する。
- ・速度を落とし、普段の運転時より車間距離をとる。
- ・急発進、急ブレーキ、急ハンドルの禁止。

降雪時は不要不急の外出は控え、交通事故防止に努めましょう。



# 事故発生分析（12月末）

## 発生時間 ワースト3

08時～10時	85件
16時～18時	83件
18時～20時	80件

朝・夕の通勤時間や登下校等の人の流動が激しい時間帯に事故が多くなっています！

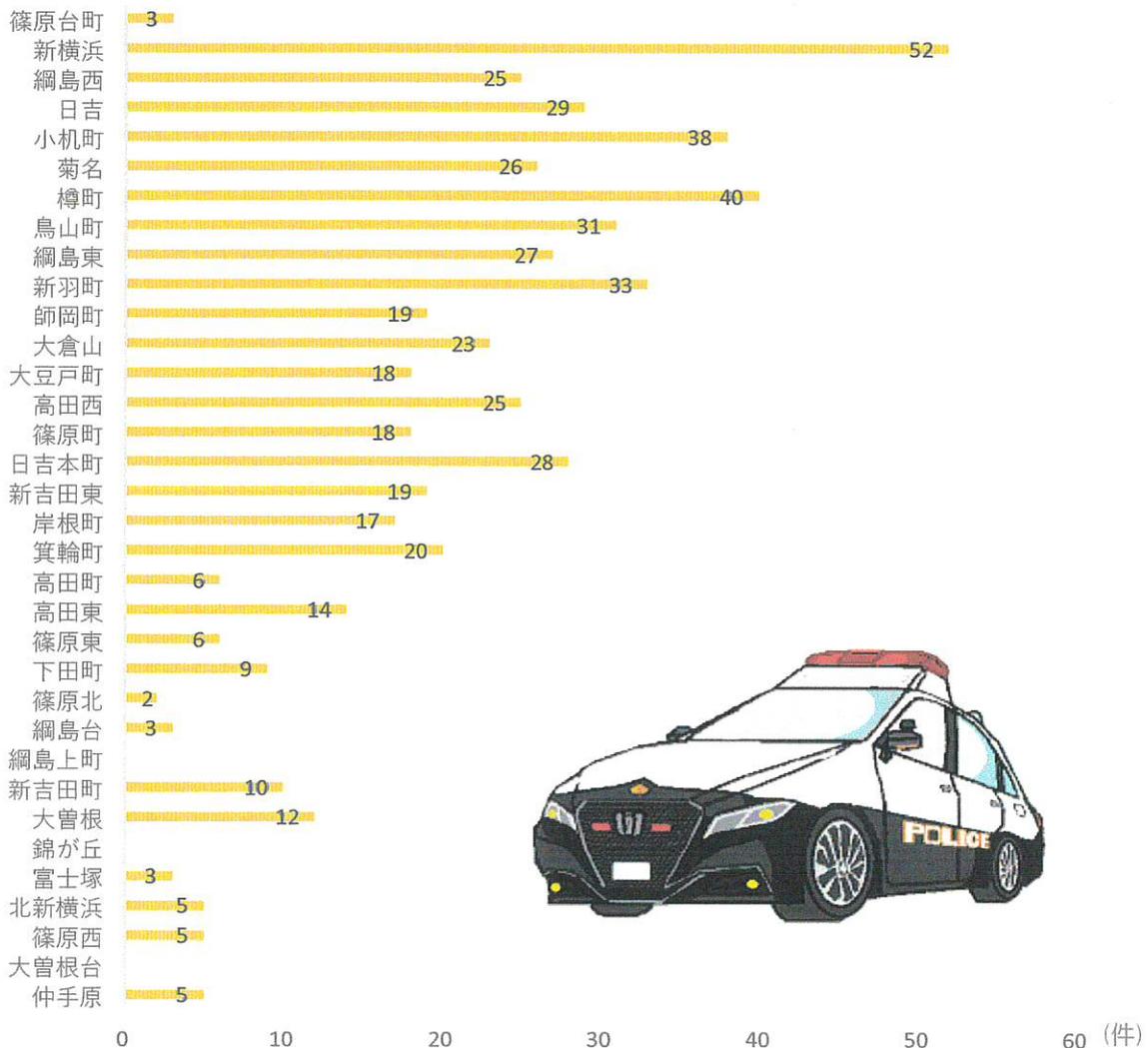
## 発生曜日 ワースト3

水曜日	100件
火曜日	93件
土曜日	90件

週の真ん中は疲れが溜まりやすいので、十分な休息を取りましょう

## 町名別 事故発生状況

※12月末 暫定値



令和6年中の本市の火災・救急概況(速報)

火 災 概 況

区分\年別	令和6年	令和5年	増△減
火 災 件 数	678	733	△55
建物火災	457	438	19
林野火災	-	-	-
車両火災	59	87	△28
船舶火災	-	2	△2
航空機火災	-	-	-
その他の火災	162	206	△44
焼損床面積(m <sup>2</sup> )	6,869	9,227	△2,358
死 者 ( 人 )	25	15	10
焼 死 等	24	14	10
放 火 自 殺	1	1	-
負 傷 者 ( 人 )	108	117	△9
主 な 原 因			
放 火 ( 疑 い 含 む )	115	115	-
た ば こ	110	125	△15
こ ん ろ	84	81	3
電 気 機 器	76	74	2
配 線 器 具	29	44	△15

行政区別火災件数

区\年別	令和6年	令和5年	増△減	区\年別	令和6年	令和5年	増△減
鶴 見	48	54	△6	金 沢	40	38	2
神 奈 川	42	43	△1	港 北	74	75	△1
西	38	38	-	緑	16	26	△10
中	93	88	5	青 葉	30	38	△8
南	41	47	△6	都 筑	18	34	△16
港 南	28	26	2	戸 塚	45	49	△4
保 土 ケ 谷	34	31	3	栄	20	18	2
旭	34	46	△12	泉	27	30	△3
磯 子	22	22	-	瀬 谷	28	30	△2

(各表の令和6年中の数値は速報値であり、確定値ではありません。)

## 救 急 概 況

区 分\年 別	令和6年		令和5年		増 △ 減	増 減 比
	件 数	構成比率 ( % )	件 数	構成比率 ( % )		
救急出場件数	256,481	100.0%	254,636	100.0%	1,845	0.7%
急 病	180,587	70.4%	181,882	71.4%	△ 1,295	△ 0.7%
一 般 負 傷	46,933	18.3%	44,776	17.6%	2,157	4.8%
交 通 事 故	9,339	3.6%	9,141	3.6%	198	2.2%
そ の 他	19,622	7.7%	18,837	7.4%	785	4.2%

(構成比率は少数第2位を四捨五入しているため、表中の合計が100.0%にならない場合があります。)

1日当たりの出場件数	701	698	3	0.4%
出場率(何分何秒に1回)	2分3秒に1回	2分4秒に1回		
市民の救急自動車利用状況	15人に1人が利用	15人に1人が利用		

(人口については令和6年12月1日推計値(政策経営局総務部統計情報課資料)による。)

### 行政区別救急発生件数

区\年別	令和6年	令和5年	増△減	区\年別	令和6年	令和5年	増△減
鶴見	18,987	19,147	△ 160	港北	20,313	20,267	46
神奈川	15,874	15,679	195	緑	11,840	11,542	298
西	10,807	10,749	58	青葉	15,859	15,052	807
中	18,602	18,760	△ 158	都筑	10,987	11,176	△ 189
南	15,534	15,877	△ 343	戸塚	18,821	18,554	267
港南	15,542	15,465	77	栄	8,127	8,019	108
保土ヶ谷	13,476	13,804	△ 328	泉	10,495	9,991	504
旭	16,995	16,503	492	瀬谷	8,817	8,619	198
磯子	11,675	11,869	△ 194	市外	46	47	△ 1
金沢	13,684	13,516	168				

(令和6年中の数値は速報値であり、確定値ではありません。)

## 令和6年中の港北区の火災・救急状況（速報）

### ■港北区内火災状況

区分 / 年別	令和6年	令和5年	増△減
火災件数	74件	75件	△1件
火災種別	建物火災	41件	16件
	林野火災	0件	0件
	車両火災	7件	△2件
	船舶火災	0件	0件
	その他の火災	27件	△15件
焼損床面積	305 m <sup>2</sup>	578 m <sup>2</sup>	△273 m <sup>2</sup>
死者	3人	3人	0人
負傷者	12人	10人	2人
主な原因	たばこ	13件	0件
	こんろ	12件	2件
	放火(疑い含む)	10件	△3件
	電気機器	7件	△2件
	ストーブ	5件	5件

### ■港北区内救急状況

区分 / 年別	令和6年	令和5年	増△減
出場件数	20,313件	20,267件	46件
事故種別	急病	14,586件	△134件
	一般負傷	3,453件	170件
	交通事故	637件	37件
	その他	1,591件	△27件
1日当たりの出場件数	55.5件	55.5件	0件
出場率（何分何秒に1回）	26分49秒に1回	25分56秒に1回	
区民の救急自動車利用状況	18人に1人が利用	18人に1人が利用	

#### 《注意》

- \* 令和6年中の数値は速報値であり、確定値ではありません。
- \* 人口については、令和6年12月1日推計値（総務局総務部総務課統計係資料による）